

特定非営利活動法人（NPO法人）

全国学校軽音楽部協会 監修
発行



kelonkyo.org



Twitter



Facebook



YouTube

DiGiRECO.JR

デジレコ・ジュニア 2022年3月号 VOL.48

全国の高等学校軽音楽部に無料配布！

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。
写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。

2,035校



電子版無料公開中

予告

3/21 音楽／エンタメ業界 EXPO 2022 春

3/27 軽音学ぶフェス

新年度・新入部員を迎える前に
軽音楽部をリニューアル

DiGiRECO BAND CLINIC 新渡戸文化高等学校 軽音楽部

ロック解体新書

BLUE ENCOUNTER／もっと光を、KANA-BOON／シルエット、
ボルカドットステイングレイ／テレキャスター・ストライプ、SHISHAMO／明日も
CHiCO with HoneyWorks／世界は恋に落ちている

全国学校軽音楽部協会は 「音楽やバンド活動を通して、 これからの人材を育てる」 の理念のもと高等学校軽音楽部の 活動を応援しています。

現在、全国で軽音楽系の部活動が活発に行われ、多くの生徒が軽音楽を通して様々なことを学んでいます。それは、軽音楽部の「自主性」や「責任感」の伴う活動が学習意欲の向上につながり、「コミュニケーション」「チームワーク」「クリエイティビティー」といった社会で必要とされるスキルを育てることができる部活動だと認知されてきたからだと思います。

私たちは、支援活動を推進するには、公平性と中立性を保ちながら、情報公開を通じて広く一般の方の賛同を得ることができる特定非営利活動法人としての活動が望ましいと考え、本協会を設立しました。これまでも、情報誌の発行、大会や合同演奏会の運営支援、大会プログラムの発行、生徒や顧問への各種クリニックや講習会の開催、軽音楽連盟発足の支援などを行ってきました。今後も不特定、かつ多数の公益に寄与しながら、軽音楽を通して青少年の健全な育成を目指していきます。

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会



keionkyo.org

寄付をお願いします

皆さまのご支援をお待ちしております



特定非営利活動法人 (NPO法人) **全国学校軽音楽部協会** 監修 発行

DiGiRECO.JR

DiGiRECO.JR デジレコ・ジュニア

■DiGiRECO.JR VOL.48

■MAR・2022 (第10巻9号通巻48号)

■創刊：平成25年12月18日 (水)

■発行：令和4年2月18日 (金)

■監修・発行／特定非営利活動法人 (NPO法人)

全国学校軽音楽部協会

〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-37-6-405

TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900

E-Mail：info@keionkyo.org

■企画・編集／株式会社ミュージックネットワーク

中学校・高等学校の部活動を応援する！軽音楽部マガジン

デジレコ・ジュニア
2022年3月号 VOL.48

全国の高等学校軽音楽部に無料配布！

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。
写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。

2,035校

本誌に記載されている記事の内容や数字などの全部、または一部を無断で複製、引用することを禁じます。利用の際は当協会までご一報ください。

編集長の言葉 ...4

配布校リスト ...8

DiGiRECO BAND CLINIC

新渡戸文化高等学校 軽音楽部 ...13

お知らせ

第7回 高等学校軽音楽部顧問集会 (リモート)
開催のご案内 ...5

音楽／エンタメ業界EXPO 2022 春 ...6

軽音学ぶフェス ...7

デジレコ・バンド・クリニック ...12

学校名入りギグバッグ GiGBaG ...14

軽音ちゃんねる ...27

特集

新年度・新入部員を迎える前に
軽音楽部をリニューアル ...15

CONTENTS

ロック解体新書 ...21

BLUE ENCOUNTER／もっと光を

KANA-BOON／シルエット

ポルカドットスティングレイ／テレキャスター・ストライプ

SHISHAMO／明日も

CHiCO with HoneyWorks／世界は恋に落ちている

職業としての音楽／エンタメ業界2022 ...28



電子版無料公開中

新年度から先輩になる皆さんへ

1月はあっという間に過ぎ去り、もう2月の中旬（本誌を手にするのは下旬かな）です。そこで、4月から新しく先輩になる皆さん、特に新2年生になる皆さん、1年前の春を思い出してください。中学時代から楽器の演奏ができたわけではなく、高校に入学してから「軽音楽部って楽しそうだな～」という感覚でこの部活動を選んだという人が多いのではないのでしょうか。楽器の演奏もバンドも未経験、何も知らなかった当時、2年生の先輩はどのように見えましたか。「頼れる先輩」「何でも教えてくれる先輩」「演奏がうまい」などなど…。今月号では、次は皆さんがその存在になるんだ！という視点の特集を組みました。特に新2年生になる世代は実質的に部活動を牽引する存在になります。伝統を守り、それを自校のカラーとして飛躍、発展させていく立場になるための心構えやヒントにも触れていますので、ぜひ参考にして、部活動を盛り上げていってください。

演奏技術や楽器・機材の知識は自分がわかっているだけでなく、何も知らない新入部員に教える立場になりますから、さー、たいへんです。自分で知っていることと知らない人に教えることは大きく違います。多くのことを知っているのは素晴らしいことですが、ギリシャの哲学者ソクラテスの言葉に「無知の知」というのがあります。孔子の言葉（論語）にも「知るを知るを為し、知らざるを知らずと為す、これ知る

成り」という説があります。どちらも、「知ったかぶりはあかん」ということです。よく知らないことを知っているふりをするより、知らないことは知っている人に聞く方が前向きですね。そのあたりのことを頭の片隅に置き、自分をさらに磨きつつ、後輩の頼りになる先輩になってください。

最後に一言。軽音楽部は学校に認められた部活動のひとつであり、部活動は学校教育の一環です。部活動としての軽音楽部はうまいプレイヤーやスーパースターを生むことが目的ではありません。仲間と協力して（メンバー同士がさほど親しくない場合もありますが、社会とはそんなものです）、共通の目標に向かって、最大限の努力で取り組むことを学ぶ場とも言えます。音楽的な嗜好が違うメンバーが集まったバンドでは演奏する楽曲を決めるだけでも主張と妥協を繰り返す「コミュニケーション」力が必要になります。やっとの思いで曲が決まったら、次は個人練習とバンド練習を繰り返し、演奏会での評価はバンド全体（チームワークとも言えます）で責任を持ちます。さらに、演奏表現のために創意工夫や想像力（クリエイティビティー）を駆使します。この3つのスキルは社会に出た際に役に立つ能力です。軽音楽部はそれらを日常的に学べる素晴らしい部活動と言えるのです。自負と自覚を持ちましょう！

では、また次号で…。



三谷 佳之 YOSHIYUKI MITANI

小学生で電気に興味を持つ。中学生でブリティッシュ・ロックに目覚め、将来はイギリスに住む！と妄想。英語は必須と直感。エレキ・ギターを弾きつつ、シンセサイザーに興味を持ち、楽器より電気に傾倒。国立奈良工業高等専門学校電気工学科に進学。ロックバンドを組むが長続きせず。在学中、興味の対象は広告宣伝や販売促進、マーケティングに移る。某電子楽器メーカーに就職後、最新テクノロジーだった通信事業に興味を持ち、9年間の勤務を経て、独立。ミュージックネットワークを設立。インターネットのない時代から音楽と通信ネットワークの分野で数々の日本初のビジネスを立ち上げる。2000年の少し前、インターネット業界では当たり前の「コンテンツは無料」というコンセプトを雑誌に応用した「無料雑誌」を思い付き、創刊。2013年、高校の軽音楽部向けの無料雑誌「DIGIRECO.JR」を創刊。2018年、大学の軽音楽サークル向けの無料雑誌「DIGIRECO.SR」を創刊。同年、特定非営利活動法人「全国学校軽音楽部協会」を設立。

音楽面では約10年前にバンドへの興味が再燃。ハードロック系イベントを主催する。その後、主催するよりも出演の方が楽しそう…ということで方向転換。高専生時代から好きだったヘヴィメタルの元祖「BLACK SABBATH」のトリビュート・バンド「BLOOD SABBATH」を結成。年間12回以上のライブを展開。編集長の立場を利用してBLACK SABBATHのメンバーに会うなど…やりたい放題の公私混同。2013年5月、直訳ロッカーの王様と日本語でBLACK SABBATHの名曲を演奏したアルバム「黒い安息日伝説」を発売。好調な売れ行きに気を良くして、現在、第2弾を計画中。2015年5月、BLACK SABBATHのギタリストであるトニー・アイオオのトリビュート・アルバムに参加。世界デビューを果たす。

●会社のホームページで設立以来の活動を紹介しています



●BLOOD SABBATH
(www.bloodsabbath.com)



YouTube
チャンネル



DIGIRECO.JR
VOL.48 電子版



全国学校軽音楽部
協会

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会
理事長 三谷 佳之

mitani@keionkyo.org

Twitter @yoshiyukimitani



2022
3月6日 (日)
14:00-15:30

第7回
高等学校軽音楽部
顧問集会 (リモート) 開催のご案内

オンライン開催

地域を越えて、リモートで軽音楽部の顧問の先生方とつながり、現役顧問や軽音楽部に詳しい有識者による講演を隔月のペースで行う「高等学校軽音楽部顧問集会 (リモート)」。今回は下記の日程、内容で開催します。ご多忙とは存じますが、ぜひご参加ください。なお、講演終了後は自由参加で交流タイムの時間帯を用意しますので、情報交換や親交を深めていただければと思います。参加は右記のフォームからお申し込みください。前日まで受け付けております。顔出し NG、聴講だけでも参加できますので、ご安心ください。

申し込み/アンケートのフォームはこちら…
<https://keionkyo.org/komon-mtg/220306/>



14:00~

司会進行

佐藤 大介 先生

愛知県立瀬戸工科高校 (PSLMC 顧問)

講演
①

14:05~14:45

軽音楽部による地域活動の事例

高等学校の部活動として、地域貢献や地域連携活動を通した、文化部としての軽音楽部の在り方や取り組み方の事例を紹介

小澤 知彦 先生

静岡県高等学校文化連盟軽音楽専門部長
静岡県立静岡西高校 (音楽部顧問)

講演
②

14:50~15:30

初心者向けの課題曲の選び方

初心者向けの課題曲にはどんな楽曲が相応しいのか。事前アンケートを元に、初心者がコピーする際の注意点などを解説

辻 伸介 先生

ESP エンタテインメント東京 (講師)
全国学校軽音楽部協会 (副理事長)

※内容は変更になることがあります

第6回
レポート

2022.1.30

リモートで全国の先生方とつながり、情報交換やテーマを設けたセミナーをお送りする「高等学校軽音楽部顧問集会」。第6回となる顧問集会は北は宮城県から南は熊本県まで、全国から15都府県…約40名の先生方にお集まりいただきました。講演は、滋賀県立大津清陵高等学校通信部の村田 良先生の「オンラインによるリモートセッション演奏の事例」、当協会の副理事長であり、音楽専門学校講師の辻 伸介先生の「アンサンブルが良くなる練習方法」、中央大学杉並高等学校の大舘瑞城先生の「作詞のための7つのコツ」という3つのテーマで開催しました。詳しくはブログをご覧ください。



顧問の先生へ

2022.1.30 (日) 14:00-15:45 オンライン開催

高等学校軽音楽部顧問集会 (リモート) 開催のご案内

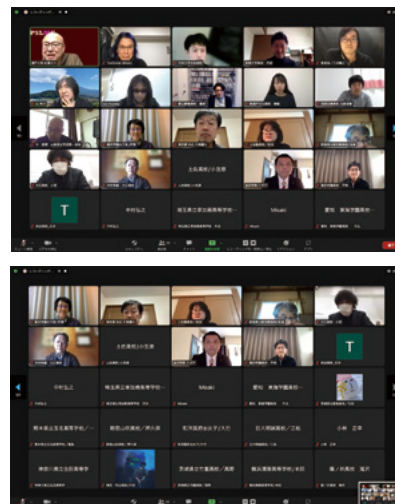
今回の顧問集会 (リモート) では、音楽専門学校講師の辻 伸介先生に『アンサンブルが良くなる練習方法』を、軽音楽部の顧問の先生に『オンラインによるリモートセッション演奏の事例』をご講演いただきました。今回は、オンラインによる軽音楽部の活動事例、顧問の先生方からのご質問やコメントも受け付けます。ご参加ください。

以下のフォームからお申し込みください。前日まで、Zoomのアカウントを準備します。オンラインによる開催ですので、前日まで申し込みを受け付けております。

申し込みフォームへ
<https://keionkyo.org/komon-mtg/220130/>

14:00~	司会進行	佐藤 大介 先生 愛知県立瀬戸工科高校 (PSLMC 顧問)
14:05~14:45	オンラインによる リモートセッション演奏の事例	村田 良 先生 滋賀県立大津清陵高等学校通信部 (音楽部顧問)
14:45~15:05	アンサンブルが良くなる練習方法	辻 伸介 先生 ESP エンタテインメント東京 (講師) 全国学校軽音楽部協会 (副理事長)
15:05~15:40	質疑応答	

全国学校軽音楽部協会 TEL: 045-613-0931 info@keionkyo.org

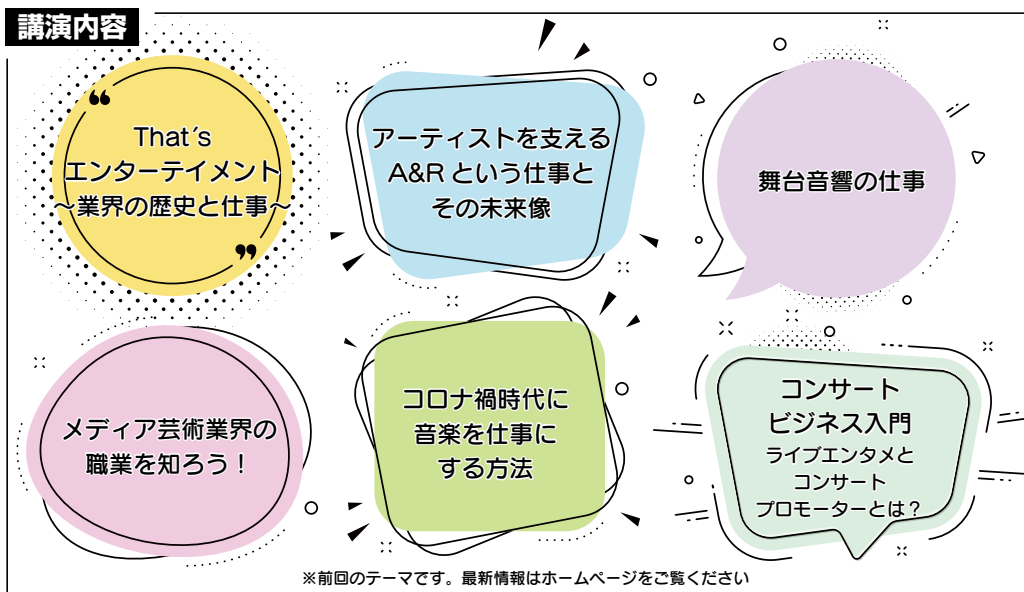


音楽／エンタメ業界 EXPO 2022 春



多岐に渡る「業界」の仕事を学べるイベント

講演内容



MORE...

- アンケートに答えると QUO カードがもらえる
- ギター／ベースのメンテナンス・コーナー
- TOUCH&PLAY by Fender Music

最新情報や
参加申し込みは
こちら



参加予定

専門学校 ESP エンタテインメント東京
専門学校東京ビジュアルアーツ
日本工学院専門学校
東京スクールオブミュージック＆ダンス専門学校

洗足学園音楽大学
昭和音楽大学
東放学園音響専門学校

尚美学園大学
宝塚大学

※最新情報はホームページをご覧ください

3/21 (月) 祝

午前9時～午後5時
宝塚大学 東京メディア芸術学部
東京都新宿区西新宿 7-11-1 (新宿駅西口徒歩 5 分)

入場無料

新型コロナウイルス感染症対策実施中



マスクの着用 手指消毒 離れて並ぶ 入館時の検温 室内の換気



名古屋ビジュアルアーツ
東京ビジュアルアーツ

× 全国学校軽音楽部協会

K E I O N G A K U B U F E S T

軽音楽部フェス

軽音楽部に関する基礎知識や実技を一挙に学べるセミナー



自分の楽器を
持って集まろう！



バンド・クリニック

演奏後に講師がアドバイス



パートごとのセミナー

基礎知識から実技指導まで



テーマごとの講座

興味のある講座を自由に受講

GT ギタリスト向け

▶基礎とウォームアップ：ギターを弾く上で必要な基本事項と基礎トレーニング▶実践理論講座▶作曲とアレンジ▶運指練習、チョーキング、ビブラート▶ペンタトニック、アドリブってなに？

Vc ボーカリスト向け

▶基礎発声：複式、声区での音階表現▶ボカルクニク：①正しいミックス・ボイスの基礎知識、②ファルセットと地声の住み分け▶発声練習、ボイストレーニング▶コーラスとハーモニー

BA ベーシスト向け

▶メトロノーム練習講座▶ベーシックスラップベース講座▶オリジナル曲におけるベースラインの作り方▶運指練習▶指弾きとピック弾き▶8ビート▶ペンタトニック▶スラップ奏法

Ky キーボーディスト向け

▶五感を活用して音色に合わせたフレーズの弾き方とリズム感や曲に合った表情の付け方▶プリセットから脱却した音作りのコツ▶オリジナル曲でのキーボードの演出アレンジの習得

DR ドラマー向け

▶各太鼓・シンバルの鳴らし方・脱力して叩くためのフォーム▶練習パッドを使った16分音符と3連符やアクセント・ルーディメンツなどの基礎練習▶8ビート、16ビートの練習、ダウンアップ・ダブルキックなどのテクニックの練習法▶スティックコントロール▶ロックビートとフィルイン

※会場によって講座内容が異なります
※内容は変更になることがあります

最新情報や
参加申込はこちら…

東京ビジュアルアーツ会場での講座

音響講座

▶基礎知識▶セッティング▶回線チェック▶サウンドチェック

照明講座

▶基礎知識▶シュート▶オペレーション仕組み▶リハーサル

レコーディング講座

▶基礎知識▶マイクセッティング▶サウンドチェック▶レコーディング実践

作曲講座

▶DAWソフトの使い方／メロディーの構築▶コード、アレンジの勉強

会場 ※愛知県のまん延防止等重点措置により延期
詳しくはホームページをご覧ください

3/5 (土) 9:30—16:50

名古屋ビジュアルアーツ

愛知県名古屋市中区栄5-11-11 TEL：0120-7575-48

延期

会場

3/27 (日) 9:00—16:00

東京ビジュアルアーツ

東京都千代田区四番町 11 TEL：0120-64-6006

特定非営利活動法人 (NPO法人)

全国学校軽音楽部協会

TEL：045-913-0901 info@keionkyo.org



感染症対策の取り組み



マスクの着用



手指消毒



離れて並ぶ



入館時の検温



室内の換気



配布校募集!

全国の高等学校で、軽音楽部のある 2,035 校に無料配布しています。

この欄に記載されていない高等学校で本誌を希望される場合は、お手数ですが、当協会まで一報ください。また、誌面に対するご意見・ご要望などがありましたら下記までお寄せください。本誌は広告収入で成り立っており、配布に関する費用は一切、かかりません。

特定非営利活動法人 全国学校軽音楽部協会 TEL : 045-913-0901 / FAX : 045-913-1900

■北海道

6187	旭川市	旭川実業高等学校 軽音楽サークル
6190	旭川市	旭川明成高等学校 軽音楽部
6239	旭川市	北海道旭川実業高等学校 音楽愛好会
6240	旭川市	北海道旭川南高等学校 音楽部
6243	紋別市	北海道二セコ高等学校 音楽部
6246	伊達市	北海道伊達高等学校 軽音楽部
6405	網走市	北海道網走高等学校 音楽愛好会
6421	河内郡	白糠高等学校 軽音楽部
6259	岩見沢市	北海道岩見沢農業高等学校 軽音楽部
6350	空知郡	北海道上富良野高等学校 音楽愛好会
6412	空知郡	北海道南幌高等学校 軽音楽部
9516	釧路市	釧路工業高等学校 軽音楽部
6266	釧路市	北海道釧路湖陵高等学校 音楽研究部
6281	厚岸郡	北海道厚岸高等学校 軽音楽部
6450	厚岸郡	北海道厚岸高等学校 軽音楽愛好会
6186	江別市	北海道江別高等学校 軽音楽部
6287	根室市	北海道根室高等学校 リック同好会
6187	札幌市	札幌市立高等学校 軽音楽部
6190	札幌市	札幌新陽高等学校 軽音楽部
6201	札幌市	札幌修徳高等学校 軽音楽部
6203	札幌市	札幌大谷高等学校 音楽同好会
6292	札幌市	市立札幌旭丘高等学校 音楽部
6321	札幌市	市立札幌平野高等学校 音楽部
6218	札幌市	東海大学付属札幌高等学校 軽音楽部
6455	札幌市	北海道芸高高等学校 軽音楽部
6303	札幌市	北海道札幌実業高等学校 ギター部
6296	札幌市	北海道札幌模範工業高等学校 軽音楽部
6300	札幌市	北海道札幌南高等学校 軽音楽部
6305	札幌市	北海道札幌南高等学校 軽音楽部
6308	札幌市	北海道札幌南高等学校 軽音楽部
6312	札幌市	北海道札幌南高等学校 フォークソング部
6313	札幌市	北海道札幌南高等学校 軽音楽部
6316	札幌市	北海道札幌南高等学校 軽音楽部
6320	札幌市	北海道札幌南高等学校 軽音楽部
6322	札幌市	北海道札幌南高等学校 軽音楽部
6475	札幌市	札幌市立高等学校 軽音楽部
6391	札幌市	北海道札幌南高等学校 軽音楽部
6193	室蘭市	室蘭市立高等学校 軽音楽部
6340	室蘭市	北海道室蘭高等学校 軽音楽部
6210	小樽市	小樽市立高等学校 軽音楽部
6213	小樽市	北海道小樽高等学校 軽音楽部
6340	小樽市	北海道小樽高等学校 軽音楽部
6342	小樽市	北海道小樽高等学校 軽音楽部
6343	小樽市	北海道小樽高等学校 軽音楽部
6339	小樽市	北海道小樽高等学校 軽音楽部
6425	上川郡	北海道美瑛高等学校 軽音楽部
6214	帯広市	帯広市立高等学校 軽音楽部
6381	滝川市	北海道滝川工業高等学校 軽音楽部
6232	中川郡	北海道中川高等学校 軽音楽部
6426	中川郡	北海道中川高等学校 軽音楽部
6195	中川郡	北海道中川高等学校 軽音楽部
9529	苫小牧市	苫小牧市立高等学校 軽音楽部
6205	苫小牧市	北海道苫小牧高等学校 軽音楽部
6209	函館市	函館市立高等学校 軽音楽部
6402	函館市	函館市立高等学校 軽音楽部
6416	函館市	北海道函館工業高等学校 軽音楽部
6420	函館市	北海道函館工業高等学校 LMC (軽音楽部)
6423	函館市	北海道函館工業高等学校 軽音楽部
6424	函館市	北海道函館工業高等学校 軽音楽部
6388	横手市	北海道横手高等学校 音楽研究部
6281	横手市	北海道横手高等学校 軽音楽部
6460	紋別市	北海道紋別高等学校 軽音楽部
6451	紋別市	北海道紋別高等学校 軽音楽部
6471	紋別市	北海道紋別高等学校 軽音楽部

■青森県

4457	むつ市	青森県立田子高等学校 軽音楽サークル
4463	五所市	青森県立五所高等学校 軽音楽同好会
4466	五所市	青森県立五所高等学校 軽音楽同好会
4479	弘前市	弘前市立高等学校 軽音楽部
4478	弘前市	弘前市立高等学校 ギター部
4470	弘前市	青森県立弘前高等学校 軽音楽部
4480	弘前市	青森県立弘前高等学校 軽音楽部
4501	青森市	青森県立青森高等学校 軽音楽部
4509	青森市	青森県立北山高等学校 軽音楽部
4531	八戸市	同前高等学校 軽音楽部
4522	八戸市	青森県立八戸中央高等学校 軽音楽愛好会
4530	八戸市	青森県立八戸中央高等学校 軽音楽部
4528	八戸市	青森県立八戸中央高等学校 軽音楽部
4533	平川市	青森県立上北高等学校 軽音楽部
4535	北津軽郡	青森県立板柳高等学校 ギター部

■岩手県

9536	一関市	一関工業高等学校 軽音楽部
4545	一関市	一関市立高等学校 ギター同好会
4538	一関市	岩手県立一関高等学校 軽音楽部
4549	奥州市	岩手県立奥州市立高等学校 フォークソング同好会
4553	奥州市	水沢第一高等学校 軽音楽部
4558	花巻市	岩手県立花巻高等学校 軽音楽部
4567	岩手市	岩手県立岩手高等学校 軽音楽部
4569	盛岡市	岩手県立盛岡高等学校 軽音楽部
4587	盛岡市	岩手県立盛岡高等学校 軽音楽部
4589	盛岡市	岩手県立盛岡高等学校 軽音楽部
4594	盛岡市	岩手県立盛岡高等学校 (定制科) 音楽部
4598	盛岡市	盛岡市立高等学校 軽音楽部
4602	盛岡市	盛岡市立高等学校 軽音楽部
4599	盛岡市	盛岡市立高等学校 軽音楽部
4603	盛岡市	盛岡市立高等学校 軽音楽部

■秋田県

4630	秋田市	秋田県立秋田高等学校 軽音楽同好会
4633	秋田市	秋田県立秋田高等学校 軽音楽同好会
4636	秋田市	秋田県立秋田高等学校 軽音楽部
4634	秋田市	秋田県立秋田高等学校 軽音楽部
4644	秋田市	秋田県立秋田高等学校 軽音楽部

■宮城県

4680	遠田郡	宮城県南郷高等学校 軽音楽部
4682	塩竈市	宮城県塩竈高等学校 軽音楽部
4687	刈田郡	宮城県蔵王高等学校 軽音楽部
4693	気仙沼市	宮城県気仙沼高等学校 軽音楽部

4691	気仙沼市	宮城県気仙沼高等学校 軽音楽部
4694	気仙沼市	宮城県南郷高等学校 軽音楽部
4697	宮城県	宮城県南郷高等学校 軽音楽部
4698	宮城県	宮城県南郷高等学校 軽音楽部
4702	栗原市	宮城県栗原高等学校 軽音楽部
4699	栗原市	宮城県栗原高等学校 軽音楽部
4705	栗原市	宮城県栗原高等学校 軽音楽部
4716	石巻市	宮城県石巻高等学校 軽音楽部
4731	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4720	仙台市	宮城県宮城野高等学校 軽音楽部
4732	仙台市	宮城県工業高等学校 軽音楽部
4750	仙台市	宮城県仙台三枝高等学校 ギター部
4725	仙台市	宮城県仙台第一高等学校 音楽 (ギター) 部
4719	仙台市	宮城県仙台第三高等学校 音楽部
4730	仙台市	宮城県仙台第二高等学校 ギター部
4752	仙台市	宮城県仙台南高等学校 軽音楽部
4726	仙台市	宮城県仙台二重高等学校 フォークソング研究部
4743	仙台市	宮城県仙台高等学校 軽音楽部
4737	仙台市	尚志学院高等学校 軽音楽部
4728	仙台市	常盤木学園高等学校 ボーダレス部
4728	仙台市	聖ウルスラ学院英皇高等学校 軽音楽部
4738	仙台市	聖ドミニコ学院高等学校 軽音楽部
9501	仙台市	聖トマス学院高等学校 軽音楽部
4729	仙台市	聖トマス学院高等学校 軽音楽部
4723	仙台市	仙台育英学園高等学校 軽音楽部
4722	仙台市	仙台市立仙台工業高等学校 音楽部
4746	仙台市	仙台市立仙台商業高等学校 軽音楽部
4754	仙台市	仙台北城高等学校 軽音楽部
4747	仙台市	仙台北台高等学校 ギター部
4724	仙台市	東北学院中学校、高等学校 軽音楽部
4739	仙台市	東北学院中学校、高等学校 軽音楽部
9523	仙台市	北道芸高高等学校 仙台サテライトキャンパス
4742	仙台市	明成高等学校 軽音楽部
4755	多賀城市	宮城県多賀城高等学校 軽音楽部
4756	多賀城市	宮城県多賀城高等学校 軽音楽部
4761	大崎市	宮城県大崎市立高等学校 軽音楽部
4763	大崎市	宮城県大崎市立高等学校 軽音楽部
4765	大崎市	大崎中央高等学校 軽音楽部
4767	登米市	宮城県登米高等学校 軽音楽部
4771	登米市	宮城県登米高等学校 軽音楽部
4775	白石市	宮城県白石高等学校 軽音楽部
4774	白石市	宮城県白石高等学校 軽音楽部
4776	白石市	宮城県白石高等学校 軽音楽部
4778	名取市	宮城県名取高等学校 軽音楽部
4780	亶理郡	宮城県亶理高等学校 軽音楽部

■山形県

6496	山形市	山形県立山形中央高等学校 音楽部
6504	山形市	山形市立高等学校 軽音楽部
6532	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部
6534	山形市	山形県立山形高等学校 軽音楽部
6508	酒田市	酒田南高等学校 軽音楽部
9519	鶴岡市	鶴岡工業高等学校 軽音楽部
9487	天童市	天童市立高等学校 軽音楽部
6538	米沢市	米沢中央高等学校 音楽部

■福島県

6188	いわき市	福島県立いわき高等学校 軽音楽部
6559	会津若松市	会津若松第一高等学校 軽音楽同好会
6593	会津若松市	会津若松第一高等学校 軽音楽部
6614	郡山市	郡山市立高等学校 軽音楽部
6550	郡山市	福島県立郡山高等学校 軽音楽部
6552	郡山市	福島県立郡山高等学校 軽音楽部
6567	郡山市	福島県立郡山高等学校 ギター部
6570	郡山市	福島県立郡山高等学校 軽音楽部
6571	郡山市	福島県立郡山高等学校 軽音楽部
6572	郡山市	福島県立郡山高等学校 軽音楽部
6574	郡山市	福島県立郡山高等学校 軽音楽部
6575	郡山市	福島県立郡山高等学校 軽音楽部
6590	福島市	福島県立福島高等学校 軽音楽部
6637	福島市	福島県立福島高等学校 ギター部
6640	福島市	福島県立福島高等学校 軽音楽部

■東京都

4950	千代田区	クラーク記念国際高等学校 (IT) 軽音楽部
4947	千代田区	千代田区立高等学校 軽音楽部
4040	千代田区	麹町女子高等学校 軽音楽部
4954	千代田区	女子学院高等学校 軽音楽部
4956	千代田区	神田女子高等学校 軽音楽部
4942	千代田区	千代田区立九段高等学校 軽音楽部
4949	千代田区	大塚女子高等学校 軽音楽部
4948	千代田区	大塚女子高等学校 軽音楽部
4948	千代田区	東京家政学院高等学校 軽音楽部
4941	千代田区	東京家政学院高等学校 軽音楽部
4940	千代田区	東京家政学院高等学校 軽音楽部
4057	千代田区	東京家政学院高等学校 軽音楽部
4952	千代田区	二松学舎大学附属高等学校 ギター部
4957	千代田区	白百合学園高等学校 ギター部
4945	千代田区	武蔵野大学附属千代田高等学校 軽音楽部
4981	千代田区	和洋九段女子高等学校 ギター部
4985	千代田区	東京家政学院高等学校 軽音楽部
4085	中央区	日本橋女子高等学校 軽音楽部
4825	港区	慶応義塾女子高等学校 軽音楽部
4824	港区	慶応義塾女子高等学校 軽音楽部
4826	港区	高輪高等学校 軽音楽部
4832	港区	山崎学園高等学校 フォークソングクラブ
3988	港区	正則高等学校 軽音楽部
4823	港区	聖心女子学院高等学校 軽音楽部
4053	港区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4831	港区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4819	港区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4820	港区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4821	港区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4833	港区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4822	港区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4830	港区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4874	新宿区	高輪高等学校 軽音楽部
3979	新宿区	成女高等学校 LM-CLUB (軽音楽部)
4883	新宿区	早稲田高等学校 軽音楽部
4884	新宿区	早稲田高等学校 軽音楽部
4869	新宿区	早稲田高等学校 軽音楽部
4870	新宿区	早稲田高等学校 軽音楽部

4872	新宿区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4871	新宿区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4875	新宿区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4878	新宿区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5073	文京区	お茶の水女子大学附属高等学校 MAC 部
5081	文京区	都立駒場高等学校 軽音楽部
5090	文京区	京華女子高等学校 軽音楽部
5089	文京区	京華女子高等学校 軽音楽部
5087	文京区	京華女子高等学校 軽音楽部
5086	文京区	板橋高等学校 軽音楽部
4037	文京区	駒場女子高等学校 軽音楽部
5092	文京区	田村女子高等学校 軽音楽部
5074	文京区	筑波大学附属高等学校 軽音楽部
4051	文京区	中央大学高等学校 軽音楽部
5088	文京区	専修大学附属高等学校 軽音楽部
5078	文京区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5077	文京区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5075	文京区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5076	文京区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5108	文京区	日本大学青山高等学校 軽音楽部
5091	文京区	文京学院女子高等学校 軽音楽部
4059	文京区	文京学院女子高等学校 軽音楽部
4980	台東区	上野学園高等学校 軽音楽部
4981	台東区	岩倉高等学校 ギター同好会
4978	台東区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4979	台東区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4017	台東区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5127	墨田区	安田女子高等学校 軽音楽部
5122	墨田区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5124	墨田区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5123	墨田区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5125	墨田区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5121	墨田区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
3984	墨田区	日本大学第一中学校、高等学校 ギター部
5128	墨田区	立花高等学校 軽音楽部
4172	江東区	かえつ有明高等学校 音楽部
5050	江東区	芝浦工業大学附属高等学校 音楽部
4050	江東区	中央学院大学中央高等学校 軽音楽部
4060	江東区	中村高等学校 軽音楽部
4816	江東区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4819	江東区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4005	江東区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4814	江東区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4815	江東区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4812	江東区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5059	品川区	香蘭女子高等学校 フォークソング部
5053	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5054	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5055	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5061	品川区	品川エトワール女子高等学校 軽音楽部
4043	品川区	品川女子高等学校 軽音楽部
4070	品川区	文京学院女子高等学校 軽音楽部
4810	品川区	明倫学院女子高等学校 軽音楽部
5134	品川区	トビテ女子高等学校 軽音楽部
5131	品川区	東京女子大学附属高等学校 KMC (軽音楽部)
5132	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
5130	品川区	東京女子大学附属高等学校 フォークソング部
5138	品川区	八雲学園高等学校 軽音楽部
5135	品川区	日野女子高等学校 軽音楽部
4038	品川区	品川女子高等学校 軽音楽部
4055	品川区	品川女子高等学校 軽音楽部
4990	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4985	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4982	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4982	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4984	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4036	品川区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4061	品川区	日本体育大学附属高等学校 軽音楽部
4991	品川区	立正大学付属立正高等学校 軽音楽部
4908	世田谷区	聖女子学院高等学校 軽音楽部
4909	世田谷区	下北沢成徳高等学校 軽音楽部
4928	世田谷区	三軒茶屋高等学校 軽音楽部
4041	世田谷区	駒場女子高等学校 軽音楽部
4042	世田谷区	駒場女子高等学校 軽音楽部
4925	世田谷区	駒場女子高等学校 軽音楽部
4920	世田谷区	聖女子学院高等学校 軽音楽部
4923	世田谷区	成徳女子学院高等学校 軽音楽部
4917	世田谷区	国本女子高等学校 軽音楽部
4915	世田谷区	昭和女子大学附属高等学校 軽音楽部
4912	世田谷区	品川女子高等学校 音楽部
9449	世田谷区	世田谷区立丘手小学校 軽音楽部
4921	世田谷区	聖ドミニコ学院高等学校 軽音楽部
4926	世田谷区	大塚女子高等学校 軽音楽部
4052	世田谷区	田園調布学園高等学校 軽音楽部
4901	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4902	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4919	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4905	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4907	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
3983	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4033	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4904	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4019	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4902	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4906	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4916	世田谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4063	世田谷区	日本女子大学附属高等学校 軽音楽部
4927	世田谷区	日本女子大学附属高等学校 軽音楽部
4930	世田谷区	日本女子大学附属高等学校 軽音楽部
4854	渋谷区	関東学院高等学校 フォークソング部
3996	渋谷区	実光女子学院高等学校 軽音楽部
4855	渋谷区	渋谷教育学園渋谷高等学校 軽音楽部
4857	渋谷区	東京女子大学附属高等学校 音楽部
4850	渋谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4030	渋谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部

4847	渋谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
3985	渋谷区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4853	渋谷区	東京女子大学附属高等学校 フォークソング部
4849	渋谷区	国学院高等学校 ギター部
4062	中野区	新渡戸文化高等学校 軽音楽部
4038	中野区	大塚女子大学附属高等学校 ボリウミュージック部
5000	中野区	東洋女子高等学校 フォークソング部
4995	中野区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4994	中野区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4344	中野区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4996	中野区	東京女子大学附属高等学校 軽音楽部
4997	中野区	宝仙学園高等学校 軽音楽部
4999	中野区	堀越高等学校 軽音楽部

4034	三宅島	東京都立三宅高等学校 軽音楽部	4115	横浜市	神奈川県立瀬谷西高等学校 軽音楽部	6896	藤沢市	藤澤学園藤沢高等学校 軽音楽部	5169	孫孫子	中央学院高等学校 軽音部
4787	小笠原村	東京都立小笠原高等学校 軽音楽部	6829	横浜市	山手学院高等学校 軽音楽部	4126	鎌沢市	日本大学鎌沢高等学校 器楽部	5170	鎌ヶ谷市	千葉県立鎌ヶ谷高等学校 軽音楽部
4861	小倉町	国際基督教大学高等学校 Rook 部	6775	横浜市	神奈川県立横浜東高等学校 軽音楽部	4075	南足柄市	神奈川県立南足柄高等学校 軽音楽部	5171	鎌ヶ谷市	千葉県立鎌ヶ谷高等学校 軽音楽部
4858	小金井市	東京都立小金井北高等学校 フォークソング部	4089	横浜市	神奈川県立金井高等学校 軽音楽部	4132	平塚市	神奈川県立平塚工科高等学校 音楽部	5176	川崎市	千葉県安房郡富田高等学校 軽音楽部
4860	小金井市	東京都立多摩科学技術高等学校 軽音楽部	6899	横浜市	神奈川県立柏樹高等学校 軽音楽部	6906	平塚市	神奈川県立平塚江南高等学校 軽音楽部	5178	鎌倉市	千葉県鎌倉高等学校 キター部
3989	小平市	鉾城高等学校 軽音楽部	4107	横浜市	秀英高等学校 軽音楽部	4133	平塚市	神奈川県立平塚商業高等学校 軽音楽部	5180	鎌倉市	千葉県鎌倉高等学校 軽音楽部
4015	小平市	東京都立小平高等学校 軽音楽部	4147	横浜市	神奈川県立横浜修徳高等学校 軽音楽部	4134	平塚市	神奈川県立平塚湘風高等学校 軽音楽部	5182	香取市	むなかち高等学校 軽音楽部
3994	小平市	東京都立小平西高等学校 軽音楽部	6798	横浜市	神奈川県立横浜緑蔭高等学校 軽音楽部	6908	平塚市	神奈川県立平塚農業高等学校 軽音楽部	5183	香取市	千葉県立佐原高等学校 軽音楽部
4864	小平市	東京都立小平南高等学校 フォークソング部	4110	横浜市	神奈川県立北陽高等学校 軽音楽部				5184	香取市	千葉県立佐原白根高等学校 フォークソング部
4865	小平市	白梅学園高等学校 軽音楽部	9488	横浜市	桐蔭学園高等学校 軽音楽部	4232	さいたま市	さいたま市立浦和高等学校 音楽部	5186	香取市	千葉県明成高等学校 シンセサイザーオーケストラ部
4026	昭島市	東京都立拝島高等学校 軽音楽部	9453	横浜市	横浜学園中学校男子部 軽音楽部	4231	さいたま市	さいたま市立大宮北高等学校 軽音楽部同好会	5187	佐倉市	千葉県立佐倉高等学校 軽音楽部
7784	新島村	東京都立新島高等学校 軽音楽部	4142	横浜市	神奈川県立石川高等学校 軽音楽部	6579	さいたま市	浦和ルーティン学院高等学校 音楽部	5188	佐倉市	千葉県立佐倉高等学校 キター部
4785	津島村	東京都立津島高等学校 軽音楽部	6831	横浜市	神奈川県立つばし尾高等学校 軽音楽部	6860	さいたま市	浦和学院高等学校 軽音楽部	5193	山武市	千葉県立成東高等学校 フォークソング同好会
4012	清瀬市	東京都立清瀬高等学校 民族音楽部	6894	横浜市	神奈川県立田奈高等学校 軽音楽部	4241	さいたま市	浦和明の星女子高等学校 軽音楽部	5198	四街道市	千葉県安房郡南高等学校 軽音楽部
4936	西多摩郡	東京都立瑞穂郷芸高等学校 軽音楽部	4106	横浜市	サレジオ中学校女子部高等学校 軽音楽部	4238	さいたま市	浦和明成高等学校 軽音楽部	5199	四街道市	千葉県立四街道高等学校 軽音楽部同好会
4933	西多摩郡	東京都立田無工業高等学校 軽音楽部	6765	横浜市	神奈川県立田無高等学校 軽音楽部	6668	さいたま市	明智高等学校 キター部	5201	原市	千葉県立京葉高等学校 軽音楽部同好会
4932	西多摩郡	東京都立保谷高等学校 現代音楽部	6846	横浜市	神奈川県立新栄高等学校 バンド部	4158	さいたま市	埼玉県立いすみ高等学校 軽音楽部	5202	原市	千葉県立原高等学校 音楽部
3998	西東京市	武蔵野女子学院高等学校 軽音楽部	6874	横浜市	神奈川県立ひがし川高等学校 軽音楽部	4161	さいたま市	埼玉県立浦和工業高等学校 軽音楽部	5204	原市	千葉県立原舞鶴が丘高等学校 音楽部
4937	西東京市	文華女子高等学校 軽音楽部	4122	横浜市	中央大学附属横浜中学校・高等学校 軽音楽部	4163	さいたま市	埼玉県立浦和高等学校 軽音楽部同好会	5216	川崎市	国府台女子学院高等学校 軽音楽部、キター部
4003	青梅市	東京都立青梅総合高等学校 軽音楽部	6759	愛甲郡	神奈川県立奥山高等学校 軽音楽部	4166	さいたま市	埼玉県立浦和商業高等学校 キター部	5221	川崎市	川崎市立高等学校 軽音楽部
4939	青梅市	東京都立多摩高等学校 軽音楽部	6762	練馬区	神奈川県立練馬高等学校 軽音楽部	4165	さいたま市	埼玉県立浦和高等学校 MA 部	5218	川崎市	昭和学院中学校高等学校 軽音楽部
4973	青梅市	大妻多摩高等学校 軽音楽部	6763	練馬区	神奈川県立練馬西高等学校 軽音楽部	4164	さいたま市	埼玉県立浦和女子高等学校 フォークソング同好会	5208	川崎市	川崎市立行徳高等学校 音楽部
4972	多摩市	東京都立立川高等学校 軽音楽部	6832	伊勢原市	自然館中等教育学校 軽音楽部同好会	4160	さいたま市	埼玉県立浦和北高等学校 軽音楽部	5207	川崎市	千葉県立立川工業高等学校 軽音楽部
4970	大島町	東京都立大島高等学校 音楽部	6783	伊勢原市	自然館中等教育学校 フォークソング部	4081	さいたま市	埼玉県立若槻高等学校 軽音楽部	5211	川崎市	千葉県立立川東高等学校 軽音楽部
3991	町田市	桜葉実高等学校 軽音楽部	4082	伊勢原市	神奈川県立伊勢原高等学校 軽音楽部	4168	さいたま市	埼玉県立寺尾高等学校 軽音楽部	5220	川崎市	千葉県商科大付南高等学校 音楽部
4007	町田市	東京都立ひがし川高等学校 軽音楽部	6768	横須賀市	横須賀学院高等学校 軽音楽部	4169	さいたま市	埼玉県立若槻南高等学校 軽音楽部	5215	川崎市	日山学園中学校・高等学校 軽音楽部
5005	町田市	東京都立町田工業高等学校 キター部	6771	横須賀市	横須賀市立横須賀総合高等学校 Play&Produce 部	4162	さいたま市	埼玉県立常盤高等学校 軽音楽部	5219	川崎市	和洋女子中学校・高等学校 軽音楽部
5003	町田市	東京都立町田高等学校 軽音楽部同好会	4140	横須賀市	三浦学苑高等学校 軽音楽部同好会	4154	さいたま市	埼玉県立大宮工業高等学校 軽音楽部愛好会	5224	青志野市	東京都立青志野高等学校 軽音楽部
5007	町田市	東京都立町田総合高等学校 軽音楽部	4108	横須賀市	湘南学園高等学校 キター部	4155	さいたま市	埼玉県立大宮高等学校 フォーク部	5234	川崎市	川崎市立松崎高等学校 軽音楽部
5006	町田市	東京都立野津田高等学校 軽音部	6769	横須賀市	神奈川県立横須賀工業高等学校 軽音楽部	4156	さいたま市	埼玉県立大宮商業高等学校 軽音楽部	5228	川崎市	千葉県立松戸国際高等学校 軽音楽部
5012	町田市	和光高等学校 ロック研究部	6772	横須賀市	神奈川県立横須賀中央高等学校 現代音楽部	6724	さいたま市	埼玉県立大宮中央高等学校 単位制定期 音楽部	5230	川崎市	千葉県立松戸高等学校 ロック部
4101	調布市	東京都神代高等学校 アコースティックギター部	6773	横須賀市	神奈川県立横須賀賀光高等学校 現代音楽部	4157	さいたま市	埼玉県立大宮南高等学校 軽音楽部	5229	川崎市	千葉県立松戸六実高等学校 軽音楽部
5013	調布市	東京都立調布南高等学校 軽音楽部同好会	6800	横須賀市	神奈川県立立川海洋科高等学校 音楽部	6725	さいたま市	埼玉県立大宮南高等学校 音楽部	5236	川崎市	香修大学松戸高等学校 フォークソング同好会
4024	調布市	東京都立調布北高等学校 軽音楽部	6883	横須賀市	神奈川県立立川高等学校 軽音楽部同好会	4153	さいたま市	埼玉県立大宮武蔵野高等学校 軽音楽部	5237	成田市	千葉県立立川高等学校 軽音楽部
5018	東久留米市	東京都立立川南高等学校 キター部	6884	横須賀市	神奈川県立立川井高等学校 ロック部	4159	さいたま市	埼玉県立立川武蔵野高等学校 軽音楽部	5238	成田市	千葉県立立川高等学校 キター部、軽音楽部同好会
5017	東久留米市	東京都立立川南高等学校 軽音楽部	6889	横須賀市	神奈川県立立川高等学校 フォークソング部	4159	さいたま市	埼玉県立川越高等学校 軽音楽部	5240	成田市	千葉県立成田西高等学校 軽音楽部
5020	東久留米市	東京都立立川高等学校 フォークソング部	6801	海老名市	神奈川県立海老名高等学校 フォークソング部	4236	さいたま市	大塚部成高等学校 軽音楽部	5239	成田市	千葉県立成田北高等学校 軽音楽部同好会
4028	東久留米市	東京都立東久留米高等学校 軽音楽部	4123	海老名市	神奈川県立中央東海高等学校 軽音楽部	4188	さいたま市	埼玉県立ふじみ野高等学校 軽音楽部	5247	千葉市	成成学園高等学校 軽音楽部
5021	東久留米市	日体校華南高等学校 軽音部	4079	海老名市	神奈川県立中央高等学校 軽音楽部	4206	千葉市	埼玉県立羽生高等学校 軽音楽部同好会	5270	千葉市	成成学園高等学校 軽音楽部、キター部
4073	東久留米市	明治学院東久留米高等学校 軽音楽部	6766	鎌倉市	栄光学園高等学校 Rock Music 愛好会	4240	越谷市	前明高等学校 ロックバンド愛好会	5271	千葉市	昭和学院高等学校 軽音楽部
5022	東久留米市	明治高等学校 軽音楽部同好会	6803	鎌倉市	鎌倉学園高等学校 フォークソング同好会	4207	越谷市	埼玉県立越谷台高等学校 軽音楽部	5261	千葉市	植草学園大附属高等学校 キター部
5023	東久留米市	東京都立東大和高等学校 フォークソング部	6804	鎌倉市	神奈川県立鎌倉高等学校 日歌会	4209	越谷市	埼玉県立越谷西高等学校 軽音楽部	5248	千葉市	千葉経済大附属高等学校 軽音楽部
4029	日野市	東京都立日野高等学校 軽音楽部	6833	鎌倉市	神奈川県立七里が浜高等学校 軽音楽部	4210	越谷市	埼玉県立越谷東高等学校 軽音楽部	5267	千葉市	千葉県立佐倉高等学校 音楽部
5025	日野市	東京都立日野台高等学校 軽音楽部同好会	6849	鎌倉市	神奈川県立日野台高等学校 軽音部	4211	越谷市	埼玉県立越谷南高等学校 キター部	5256	千葉市	千葉県立佐倉高等学校 音楽部
5030	八王子市	頼朝明成高等学校 軽音楽部	4086	鎌倉市	神奈川県立大船高等学校 軽音楽部	4208	越谷市	埼玉県立越谷北高等学校 キター部	5253	千葉市	千葉県立千代田高等学校 キター同好会
5048	八王子市	共立女子第二高等学校 サウンドササエディ	6862	鎌倉市	清泉女子学院高等学校 軽音楽部	4259	越谷市	埼玉県立南高等学校 軽音楽部同好会	5257	千葉市	千葉県立千代田高等学校 軽音楽部
3992	八王子市	清泉女子大附属高等学校 軽音楽部	6807	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎高等学校 軽音楽部	4177	横浜市	埼玉県立川崎高等学校 音楽部	5245	千葉市	千葉県立千葉東高等学校 フォークソング同好会
4047	八王子市	聖(ワ)ロウ音楽高等学校 軽音楽部	4120	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎西高等学校 軽音楽部同好会	4259	横浜市	花咲か学院高等学校 キター部	5285	千葉市	千葉県立千葉南高等学校 音楽部同好会
5041	八王子市	帝京女子高等学校 軽音楽部	4121	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎北高等学校 軽音楽部	4204	加須市	埼玉県立不動岡高等学校 軽音楽部同好会	5251	千葉市	千葉県立千葉南高等学校 音楽部
9504	八王子市	東京工業高等専門学校 軽音楽部	6893	茅ヶ崎市	神奈川県立横須賀高等学校 軽音楽部	4217	吉川市	埼玉県立久米南高等学校 軽音楽部	5281	千葉市	千葉県立茨城高等学校 軽音楽部
5042	八王子市	東京純心女子高等学校 軽音楽部	6821	茅ヶ崎市	茅ヶ崎中央高等学校 軽音楽部	4220	久喜市	埼玉県立久喜南高等学校 軽音楽部	5269	千葉市	千葉県再建高等学校 フォークソング同好会
5033	八王子市	東京都立松が谷高等学校 軽音楽部	4076	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎高等学校 軽音楽部	4221	久喜市	埼玉県立菅沼高等学校 軽音楽部	5248	千葉市	千葉県立千葉高等学校 軽音楽部
5029	八王子市	東京都立八王子桑名高等学校 軽音楽部	6819	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎南高等学校 軽音楽部	6676	松山市	埼玉県立松山工業高等学校 音楽部	5262	千葉市	千葉県立千葉高等学校 軽音楽部
4027	八王子市	東京都立八王子北高等学校 軽音楽部	6820	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎南高等学校 軽音楽部	4191	松山市	埼玉県立松山緑陽高等学校 軽音楽部	5263	千葉市	千葉県明徳高等学校 軽音楽部
5032	八王子市	東京都立富士森高等学校 軽音楽部	4077	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎西高等学校 軽音楽部	4249	松山市	秋草学園高等学校 ロック部	5280	松本市	千葉県立松岡古和釜高等学校 軽音楽部
5068	八王子市	八王子学園八王子高等学校 キター部	4078	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎東高等学校 軽音楽部	4250	松山市	西武学園文理高等学校 フォークソング部	5273	松本市	千葉県立松岡高等学校 アコースティックギター部
4064	府中市	東京都立農業高等学校 サウンド部	6822	茅ヶ崎市	神奈川県立茅ヶ崎南高等学校 軽音楽部	4199	熊本市	埼玉県立倉田女子高等学校 フォークソング愛好会	5274	松本市	千葉県立松岡北高等学校 音楽部同好会
4031	府中市	東京都立立川工業高等学校 軽音楽部	6808	高座郡	神奈川県立立川工業高等学校 軽音楽部	4198	熊本市	埼玉県立倉田高等学校 軽音楽部	5281	松本市	千葉県立松岡東高等学校 フォークロック部
5052	府中市	東京都立立川南高等学校 フォークソング部	6827	高座郡	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4198	熊本市	埼玉県立倉田高等学校 軽音楽部	5275	松本市	千葉県立松岡東高等学校 フォークロック部
3986	府中市	東京都立府中高等学校 軽音楽部	4105	熊本市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4175	戸田市	埼玉県立戸田南高等学校 軽音楽部	5283	松本市	松本市立松岡高等学校 軽音楽部
5063	府中市	東京都立府中東高等学校 軽音楽部	4100	熊本市	神奈川県立相模原南高等学校 軽音楽部	4179	浦和市	埼玉県立浦和南高等学校 軽音楽部	5285	松本市	埼玉県立松岡高等学校 軽音楽部
3987	府中市	明星中学校 軽音楽部	6909	三浦市	三浦初声高等学校 軽音楽部	4181	浦和市	埼玉県立浦和女子高等学校 キター部	5286	松本市	千葉県立松岡高等学校 キター部
5067	武蔵野市	拓殖大学第一高等学校 フォークソング同好会	6828	三浦市	神奈川県立三浦海陽高等学校 総合音楽部	6685	坂戸市	埼玉県立坂戸西高等学校 キター部	5290	原市	筑波大学大付高等学校 軽音楽部
5066	武蔵野市	東京都立上杉高等学校 軽音楽部	6760	小田原市	神奈川県立三浦南高等学校 軽音楽部	4248	坂戸市	山形国際高等学校 軽音楽部	5289	原市	千葉県立原田高等学校 キター部
5069	武蔵野市	吉祥女子高等学校 軽音楽部・フォークソング部	6836	小田原市	神奈川県立小田原高等学校 軽音楽部	4152	坂戸市	筑波大学附属坂戸高等学校 アンサンブル部	5296	長生郡	千葉県立一宮商業高等学校 軽音楽部同好会
5070	武蔵野市	聖徳学園高等学校 軽音楽部	6837	小田原市	神奈川県立小田原城北工業高等学校 (定時制) 軽音楽部	4215	三郷市	埼玉県立三郷高等学校 軽音楽部	5299	東金市	千葉県若葉高等学校 軽音楽部
4035	武蔵野市	東京都立武蔵高等学校 軽音楽部	4087	小田原市	神奈川県立小田原総合ビジネス高等学校 軽音楽部	4216	三郷市	埼玉県立三郷北高等学校 軽音楽部	9533	柏市	千葉県立柏市高等学校 軽音楽部
5072	武蔵野市	東京都立武蔵高等学校 軽音楽部同好会	4114	小田原市	神奈川県立立川南高等学校 電気音楽部	4243	志保市	慶応義塾志保高等学校 英語部管弦(パート)	5311	柏市	芝園工業大学柏市高等学校 軽音楽部
4021	富士市	東京都立多摩工業高等学校 軽音楽部	6880	小田原市	相模南高等学校 軽音楽部	6683	志保市	細田学園高等学校 軽音楽部	5308	柏市	千葉県立東葛城高等学校 軽音楽部
4032	富士市	東京都立富士高等学校 キター部	6895	小田原市	神奈川県立東野高等学校 サウンド研究部	4219	志保市	埼玉県立倉田高等学校 軽音楽部	5306	柏市	千葉県立柏市高等学校 キター部
4045	立川市	東京都立立川南高等学校 軽音楽部	4131	赤羽市	神奈川県立赤羽高等学校 軽音楽部	4218	春日部市	埼玉県立春日部高等学校 軽音楽部	5301	柏市	千葉県立柏市高等学校 軽音楽部
5141	立川市	東京都立立川南高等学校 軽音楽部	6856	赤羽市	神奈川県立赤羽高等学校 軽音楽部	6695	春日部市	埼玉県立春日部東高等学校 キター部	5303	柏市	千葉県立柏市高等学校 軽音楽部
4022	立川市	東京都立立川高等学校 軽音楽部	6857	赤羽市	神奈川県立赤羽高等学校 フォークソング部	4260	春日部市	春日部共栄東高等学校 軽音楽部	5304	柏市	千葉県立柏市高等学校 軽音楽部
5142	立川市	立川女子高等学校 軽音楽部	6858	赤羽市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4190	所沢市	埼玉県立所沢高等学校 フォーク部	5309	柏市	柏市立柏市高等学校 軽音楽部
6780	横浜市	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 軽音楽部	4113	逗子市	逗子開成中学校・高等学校 軽音楽部	4176	所沢市	埼玉県立所沢高等学校 フォークソング研究同好会	5316	八千代市	千葉県立八千代高等学校 軽音楽部
6786	横浜市	横浜市立東高等学校 軽音楽部	6756	川崎市	カリタス女子中学校高等学校 軽音楽部	4183	新座市	埼玉県立新座南高等学校 軽音楽部	5317	八千代市	千葉県立八千代高等学校 軽音楽部
6813	横浜市	横浜菊野中学校・高等学校 軽音楽部	6814	川崎市	桐光学園高等学校 キター部	4244	新座市	埼玉県立新座南高等学校 軽音楽部	5321	八千代市	千葉県立八千代高等学校 軽音楽部
6890	横浜市	神奈川県立横浜緑陽高等学校 軽音楽部	6823	川崎市	神奈川県立川崎南高等学校 軽音楽部	4245	新座市	立教新座高等学校 ジャズ研究会	5319	八千代市	千葉県立八千代西高等学校 軽音楽部
6891	横浜市	神奈川県立横浜緑陽高等学校 軽音楽部	6834	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	9482	新座市	立教新座高等学校 音楽部	5320	八千代市	千葉県立八千代東高等学校 フォークソング部
6865	横浜市	聖ヨゼフ学園中学校・高等学校 軽音楽部	6847	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4201	深谷市	埼玉県立深谷高等学校 フォーク部	5327	茨城県	千葉県立深谷高等学校 フォークソング研究同好会
6900	横浜市	白根女子高等学校 軽音楽部	4112	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4202	深谷市	埼玉県立深谷南高等学校 軽音楽部	5328	茨城県	千葉県立深谷高等学校 軽音楽部同好会
6911	横浜市	法政大学附属横浜高等学校 フォークソング部	6863	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4203	深谷市	埼玉県立深谷第一高等学校 軽音楽部	5329	茨城県	千葉県立深谷南高等学校 軽音楽部同好会
4149	横浜市	横浜英学中等・高等学校 軽音楽部	4080	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4257	谷山市	正法学院高等学校 軽音楽部	5330	茨城県	千葉県立深谷南高等学校 軽音楽部同好会
6850	横浜市	神奈川県立横浜南高等学校 軽音楽部	6869	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4185	川崎市	埼玉県立川崎工業高等学校 現代キター部	5335	水更津市	埼玉県立水更津高等学校 音楽部
4148	横浜市	神奈川県立横浜南高等学校 ポピュラーソング部	4092	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4184	川崎市	埼玉県立川崎南高等学校 軽音楽部	5332	水更津市	千葉県立水更津高等学校 軽音楽部
6844	横浜市	神奈川県立横浜南高等学校 軽音楽部	4093	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4186	川崎市	埼玉県立川崎南高等学校 フォーク部	5336	水更津市	千葉県立水更津高等学校 軽音楽部
6851	横浜市	神奈川県立横浜立川工業高等学校 音楽部	4119	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	6715	川崎市	埼玉県立川崎南高等学校 キター部	9532	水更津市	水更津高等学校専門科 軽音楽部
6852	横浜市	神奈川県立横浜立川工業高等学校 軽音楽部	4117	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4187	川崎市	埼玉県立川崎南高等学校 キター部	5333	水更津市	水更津総合高等学校 軽音楽部同好会
6876	横浜市	神奈川県立横浜立川工業高等学校 軽音楽部	4144	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4247	川崎市	山手学院高等学校 軽音楽部	5340	野田市	あすぞ第一高等学校 軽音楽部
6872	横浜市	捜査女子学校中学校・高等学校 軽音部	6913	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4246	川崎市	城北学園高等学校 軽音楽部	5337	野田市	千葉県立関東南高等学校 軽音楽部同好会
4151	横浜市	神奈川県立横浜立川工業高等学校 軽音楽部	6914	川崎市	神奈川県立立川南高等学校 軽音楽部	4235	川崎市	川崎市立川崎南高等学校 軽音楽部	5338	野田市	千葉県立清久高等学校 軽音楽部
6758	横浜市	フェリス学院高等学校 音楽部 ポピュラーミュージック部	6870	川崎市	川崎市立横浜南高等学校 軽音楽部	4172	川崎市	埼玉県立川崎工業高等学校 軽音楽部同好会	5339	野田市	千葉県立野田中央高等学校 軽音楽部
4141	横浜市	横浜市立みなと総合高等学校 軽音楽部	4084	川崎市	川崎市立幸田高等学校 軽音楽部	4170	川崎市	埼玉県立川崎工業高等学校 フォークソング同好会	5344	流山市	千葉県立流山おおたかの森高等学校 軽音楽部同好会
6799	横浜市	横浜聖徳高等学校 軽音楽部	6871	川崎市	川崎市立幸田高等学校 軽音楽部	4171	川崎市	埼玉県立川崎工業高等学校 軽音楽部	5345	流山市	

iGiRECO.JR 48 | MAR • 2022

8018	阪南市	大阪府立泉島取高等学校 軽音楽部	5793	神戸市	須磨学園高等学校 軽音楽部	8392	呉市	広島県立呉三津田高等学校 フォークソング部	6099	福岡市	福岡県立城南高等学校 音楽部
7952	堺市	賢明学院中学校高等学校 軽音楽部	5796	神戸市	海川高等学校 軽音楽部	8394	呉市	広島県立広島商業高等学校 軽音楽部	6127	福岡市	福岡県立筑紫丘高等学校 キターアンサンブル部
4277	堺市	香ヶ丘バール高等学校 軽音楽部	5805	神戸市	兵庫県立伊川谷高等学校 軽音楽同好会	8398	呉市	広島県立広島高等学校 軽音楽部	6103	福岡市	福岡県立筑紫丘高等学校 軽音楽部
4275	堺市	堺市立堺高等学校 軽音楽部	5845	神戸市	兵庫県立神戸甲北高等学校 軽音楽部	8361	広島市	広島市 AICU 高等学校 軽音楽部	6136	福岡市	福岡県立博多高松高等学校通信制 軽音楽部
9055	堺市	大阪府立大浜高等学校 軽音楽部	5801	神戸市	兵庫県立大浜高等学校 音楽部	8367	広島市	クラーク記念国際高等学校 広島キャンパス 軽音楽部	6111	福岡市	福岡県立福岡県立福岡高等学校 軽音楽同好会
7965	堺市	大阪府立理工科高等学校 軽音楽部	5848	神戸市	兵庫県立神戸北高等学校 軽音楽部	8367	広島市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	6100	福岡市	福岡県立立川高等学校 軽音楽部
4283	堺市	大阪府立堺高等学校 軽音楽部	5847	神戸市	兵庫県立神戸鈴鹿高等学校 キター部	8375	広島市	広島県立広島高等学校 軽音楽部	6104	福岡市	福岡県立立川高等学校 軽音楽部
7967	堺市	大阪府立堺高等学校 軽音楽部	5792	神戸市	兵庫県立鈴鹿が丘高等学校 キター同好会	8380	広島市	広島県立坂田高等学校 軽音楽部	6129	福岡市	福岡県立立川高等学校 キター部
7968	堺市	大阪府立堺高等学校 軽音楽部	5829	神戸市	兵庫県立東瀬高等学校 軽音楽部	8388	広島市	広島県立五日市高等学校 軽音楽部	6130	福岡市	福岡県立立川高等学校 軽音楽同好会
7999	堺市	大阪府立成美高等学校 軽音楽部	5799	神戸市	兵庫県立舞子高等学校 軽音楽部	8402	広島市	広島県立高尾高等学校 軽音楽部	9448	福岡市	北海道札幌高等学校 福澤ライオンズ(軽音楽部)
8020	堺市	大阪府立北高等学校 軽音楽部	5841	神戸市	兵庫県立兵庫工業高等学校 軽音楽部	8404	広島市	広島県立広島観音高等学校 軽音楽同好会	6122	福岡市	福岡県立立川高等学校 軽音楽同好会
8081	堺市	大阪府立登美丘高等学校 フォークソング部	5818	神戸市	兵庫県立兵庫高等学校 キターアンサンブル部	8406	広島市	広島県立広島工業高等学校 軽音楽部	6141	福岡市	福岡県立立川高等学校 軽音楽同好会
8089	堺市	大阪府立東白島高等学校 軽音楽部	5819	神戸市	兵庫県立夢野台高等学校 キター部	8409	広島市	広島県立広島国泰寺高等学校 軽音楽部	6173	北九州市	福岡県立立川高等学校 軽音楽部
8097	堺市	大阪府立豊貴高等学校 音楽部	5852	神戸市	兵庫県立豊貴高等学校 キター同好会	8421	広島市	広島県立広島商業高等学校 軽音楽部	6175	北九州市	九州国際大学付属高等学校 軽音楽部
8105	堺市	大阪府立美原高等学校 軽音楽部	5869	高松市	神戸女子学院高等学校 軽音楽部	8429	広島市	広島県立高尾高等学校 キター部	6150	北九州市	福岡県立立川高等学校 軽音楽部
8111	堺市	大阪府立福原高等学校 軽音楽部	5862	高松市	神戸学院高等学校 軽音楽部	8430	広島市	広島県立高尾高等学校 軽音楽部	6171	北九州市	福岡県立立川高等学校 軽音楽同好会
9115	堺市	大阪府立鳳高等学校 フォークソング部	5905	高松市	西宮市立西宮高等学校 軽音楽部	8413	広島市	広島市立基町高等学校 フォークソング部	6155	北九州市	福岡県立立川高等学校 軽音楽部
4270	堺市	東大谷高等学校 軽音楽部	5858	高松市	兵庫県立立川高等学校 軽音楽部	8414	広島市	広島市立立川高等学校 軽音楽部	6162	北九州市	福岡県立立川高等学校 軽音楽部
4301	堺市	大阪府立泉陽高等学校 PMC	5854	高松市	兵庫県立高尾高等学校 軽音楽部	6016	広島市	広島市立立川高等学校 軽音楽部	6180	北九州市	福岡県立立川高等学校 キター部
4300	堺市	初芝立命館高等学校 新音楽研究部	5872	高松市	兵庫県立西脇高等学校 キター部	8428	広島市	広島市立立川高等学校 フォークソング部	6159	北九州市	福岡県立立川高等学校 軽音楽部
4265	堺市	大阪府立金岡高等学校 軽音楽部	5878	川西市	兵庫県立立川高等学校 軽音楽部	8437	広島市	山陽高等学校 軽音楽部	6153	北九州市	福岡県立立川高等学校 音楽部
8082	三島市	大阪府立島本高等学校 軽音楽部	5881	川辺郡	兵庫県立川辺高等学校 軽音楽同好会	8440	広島市	修道中学校・修道高等学校 音楽班	6168	北九州市	福岡県立立川高等学校 キター部
7978	四條市	大阪府立四條郡高等学校 軽音楽部	5883	川辺郡	兵庫県立相生産業高等学校 軽音楽部	8448	広島市	徳達女子高等学校 軽音楽部	6174	北九州市	福岡県立立川高等学校 フォーク同好会
8035	守口市	大阪国際大和田高等学校 フォークソング部	5884	多摩郡	兵庫県立多摩高等学校 軽音楽同好会	8449	広島市	崇徳中学校・高等学校 軽音楽部	6165	北九州市	福岡県立立川高等学校 軽音楽部
4294	守口市	大阪国際港北高等学校 軽音楽部	5887	丹波郡	兵庫県立柏原高等学校 キター部	8471	広島市	比治山女子中学・高等学校 フォーク部	6166	北九州市	福岡県立立川高等学校 キター部
4271	守口市	大阪電気通信大学高等学校 軽音楽部	5888	淡路市	兵庫県立淡路高等学校 キター部	8457	広島市	広島県立大杉高等学校 音楽部	6178	北九州市	福岡県立立川高等学校 軽音楽部
7921	守口市	大阪府立芦屋高等学校 軽音楽部	5892	淡路市	生野学園高等学校(バンド部)	8470	広島市	如水館高等学校 軽音楽部	6147	北九州市	明治大学付属高等学校 音楽部
4297	守口市	大阪府立守口東高等学校 軽音楽部	5738	南あさひ市	兵庫県立立川高等学校 音楽部	8435	三次市	広島県立立川高等学校 音楽部	6183	柳川市	松森高等学校 軽音楽部
4279	松原市	大阪府立松原高等学校 軽音楽部	5873	尾道市	尾道市立尾道高等学校 フォークソング部	8433	山陽郡	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8821	長崎県	長崎県立長崎高等学校 軽音楽部
7987	松原市	大阪府立松原高等学校 軽音楽部	5904	尾道市	尾道市立尾道高等学校 アコースティックギター部	8374	山陽郡	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8844	長崎県	純心中学校・純心女子高等学校 軽音楽同好会
8006	松原市	大阪府立生野高等学校 軽音楽部	5905	尾道市	百合学院高等学校 フォークソング部	8455	山陽郡	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8866	長崎県	長崎玉成高等学校 軽音楽部
8067	松原市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部	5901	尾道市	兵庫県立神崎工業高等学校 軽音楽部	8423	山陽郡	広島県立立川高等学校 音楽部	8867	長崎県	長崎県立神崎工業高等学校 キター部
8059	豊川市	香里フェリス学院中学校・高等学校 軽音楽部	5897	尾道市	兵庫県立立川工業高等学校 軽音楽部	8462	竹原市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8867	長崎県	長崎県立立川工業高等学校 キター部
8009	豊川市	大阪府立西豊川高等学校 フォークソング部	5899	尾道市	兵庫県立立川高等学校 軽音楽部	8376	東広島市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8859	長崎県	長崎県立立川高等学校 音楽部
8116	豊川市	大阪府立北かわちが丘高等学校 軽音楽部	5894	尾道市	兵庫県立立川高等学校 軽音楽部	8377	東広島市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8867	長崎県	長崎県立立川高等学校 音楽部
8094	豊川市	同志社香里高等学校 軽音楽部	4274	尾道市	兵庫県立立川高等学校 軽音楽部	8488	東広島市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8867	長崎県	長崎県立立川高等学校 音楽部
8025	吹田市	大阪学院大学高等学校 軽音楽部	5908	美濃郡	兵庫県立立川高等学校 軽音楽部	8382	廿日市市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8914	玉名市	熊本県立立川高等学校 軽音楽同好会
7973	吹田市	大阪府立山田高等学校 軽音楽部	5907	美濃郡	兵庫県立立川高等学校 フォークソング部	8432	廿日市市	広島県立立川高等学校 音楽部	8915	玉名市	熊本県立立川高等学校 キター部
7996	吹田市	大阪府立吹田高等学校 軽音楽部	5924	姫路市	淳心学院高等学校 軽音楽部	8467	廿日市市	広島県立立川高等学校 キター部	8902	熊本県	ルーネ学院中学・高等学校 軽音楽部
8997	吹田市	大阪府立吹田東高等学校 軽音楽部	5922	姫路市	東洋大学附属姫路高等学校 コーラス部	9468	廿日市市	広島県立立川高等学校 軽音楽同好会	8907	熊本県	熊本県立立川高等学校 フォースティックギター同好会
8014	吹田市	大阪府立吹田西高等学校 フォークソング部	5918	姫路市	姫路市立姫路高等学校 フォークソング部	9469	廿日市市	山陽高等学校 軽音楽部	8925	熊本県	熊本県立立川高等学校 キター部
8118	吹田市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	5931	姫路市	姫路市立立川高等学校 フォークソング部	9270	尾道市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8936	熊本県	熊本県立立川高等学校 軽音楽同好会
8003	摂津市	聖隷高等学校 音楽部	5917	姫路市	姫路市立立川高等学校 フォークソング部	8475	尾道市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8977	熊本県	熊本県立立川高等学校 音楽部
8033	摂津市	大阪薫英女学院高等学校 軽音楽部	5930	姫路市	兵庫県立立川工業高等学校 キター部	8473	尾道市	尾道中学校・高等学校 軽音楽部	8922	熊本県	熊本県立立川高等学校 音楽部
8013	摂津市	大阪府立摂津高等学校 フォークギター部	5912	姫路市	兵庫県立立川工業高等学校 軽音楽部	9534	尾道市	尾道高等学校 MUSIC 同好会	8928	熊本県	熊本県立立川高等学校 音楽部
4268	泉佐野市	大阪府立佐野工科高等学校 K 音楽部	5932	姫路市	兵庫県立立川工業高等学校 軽音楽部	8445	府中市	広島県立立川高等学校 軽音楽同好会	8931	熊本県	熊本県立立川高等学校 音楽部
7964	泉佐野市	大阪府立佐野高等学校 軽音楽部	5911	姫路市	兵庫県立立川高等学校 フォークソング部	8476	府中市	広島県立立川高等学校 フォーク部	8943	熊本県	熊本県立立川高等学校 音楽部
4017	泉大津市	大阪府立泉大津高等学校 音楽部	5921	姫路市	兵庫県立立川高等学校 軽音楽部	8371	福山市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8933	上益郡	熊本県立立川高等学校 音楽部
8262	泉南郡	大阪府立泉南高等学校 軽音楽部	5937	宝塚市	兵庫県立立川高等学校 軽音楽部	8387	福山市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8965	八代市	熊本県立立川高等学校 軽音楽部
8129	泉南郡	大阪府立泉南高等学校 軽音楽部	5949	明石市	兵庫県立立川高等学校 軽音楽部	8443	福山市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8940	八代市	熊本県立立川高等学校 軽音楽部
7917	泉南郡	大阪府立明石高等学校 軽音楽部	5917	明石市	明石工業高等学校 音楽部	8447	福山市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8940	八代市	熊本県立立川高等学校 軽音楽部
7942	大塚市	大阪府立大塚高等学校 軽音楽部	5963	姫路市	姫路市立立川高等学校 軽音楽部	8429	福山市	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8940	八代市	熊本県立立川高等学校 軽音楽部
7877	大塚市	四條市立立川高等学校 フォークソング部	5963	姫路市	姫路市立立川高等学校 軽音楽部	8458	豊田郡	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8940	八代市	熊本県立立川高等学校 軽音楽部
8134	大塚市	姫路市立立川高等学校 軽音楽部	5962	姫路市	姫路市立立川高等学校 軽音楽部	8458	豊田郡	広島県立立川高等学校 軽音楽部	8940	八代市	熊本県立立川高等学校 軽音楽部
7982	池田市	池谷谷高等学校 アコースティック音楽同好会	5968	吉野郡	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8520	宇都部市	慶通中学校・高等学校 軽音楽同好会	9000	大分市	大分県立立川高等学校 軽音楽部
7926	池田市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	5967	吉野郡	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8494	宇都部市	山口県立立川高等学校 軽音楽部	9017	大分市	大分県立立川高等学校 軽音楽部
8068	池田市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	5969	五條市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8498	宇都部市	山口県立立川高等学校 軽音楽部	9040	大分市	大分県立立川高等学校 軽音楽部
7988	大阪東区	アナン学園高等学校 軽音楽部	5973	堺市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8500	下関市	下関国際高等学校 軽音楽部	9072	延岡市	延岡県立立川高等学校 軽音楽部
7945	大阪東区	辻越大附属高等学校 軽音楽部	5979	堺市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8558	下関市	下関国際高等学校 軽音楽部	9045	延岡市	延岡県立立川高等学校 軽音楽部
4269	大阪東区	梅島高等学校 軽音楽部	5977	堺市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8529	下関市	山口県立立川高等学校 軽音楽部	9073	延岡市	延岡県立立川高等学校 軽音楽部
7916	大阪東区	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	5987	大田区	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8491	山口県	山口県立立川高等学校 軽音楽部	9051	宮崎県	宮崎県立立川高等学校 軽音楽部
7928	大阪東区	大阪府立立川高等学校 フォークソング部	5985	大田区	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	9502	山口県	山口県立立川高等学校 軽音楽部	9096	宮崎県	宮崎県立立川高等学校 軽音楽部
7991	大阪東区	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	5994	大田区	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	9502	山口県	山口県立立川高等学校 軽音楽部	9079	宮崎県	宮崎県立立川高等学校 軽音楽部
8107	大阪東区	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	5994	大田区	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	9502	山口県	山口県立立川高等学校 軽音楽部	9079	宮崎県	宮崎県立立川高等学校 軽音楽部
8108	大阪東区	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	5994	大田区	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	9502	山口県	山口県立立川高等学校 軽音楽部	9079	宮崎県	宮崎県立立川高等学校 軽音楽部
8109	大阪東区	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	5994	大田区	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	9502	山口県	山口県立立川高等学校 軽音楽部	9079	宮崎県	宮崎県立立川高等学校 軽音楽部
5737	大阪東区	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6007	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8579	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9117	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8086	大阪東区	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6008	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8587	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9177	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8086	大阪東区	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6008	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8587	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9177	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
4280	藤井寺市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6002	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8600	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8082	藤井寺市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6002	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8600	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8093	藤井寺市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6010	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8032	藤井寺市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6010	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
4296	南河内郡	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
7938	柏原市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8088	柏原市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
7974	八尾市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8102	八尾市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8103	八尾市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8104	八尾市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
7911	富田町	PL 学園高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
7927	富田町	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
4288	富田町	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8106	富田町	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
7910	豊中市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8015	豊中市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
4295	豊中市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8111	豊中市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8114	豊中市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8098	豊中市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8096	豊中市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
4293	方南市	常盤啓光学園高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
8038	方南市	大阪府立立川高等学校 軽音楽部	6009	奈良市	奈良県立立川高等学校 軽音楽部	8614	徳島市	徳島県立立川高等学校 軽音楽部	9193	徳島県	徳島県立立川高等学校 軽音楽部
7957	方南市	大阪府立立									

DiGiRECO BAND CLINIC

デジレコ・バンド・クリニックは当協会発行のデジレコ・ジュニアや顧問通信の取材として、高等学校の軽音楽部をよく知る講師がアンサンブルのアドバイスをしたり、音響や電気の初歩的な知識やサウンドチェックの仕方、全体練習の紹介、軽音楽部員の心得など、実施校の要望に応じて講座のメニューを組み合わせることができる、自由度の高いクリニックです。※実施は無料です。

講座の一例

- | | |
|--|--|
| ☐ 部活動としての軽音楽部を考える | ☐ アンサンブルを良くする練習方法 |
| ☐ 音と音響と電気の基礎知識 | ☐ ボイストレーニング |
| ☐ 音づくりのポイント | ☐ バンド演奏のクリニック |
| ☐ 大会入賞バンドの演奏映像 | ☐ 全体練習の事例映像 |



※実施要項を用意しておりますので、右の QR コードからアクセスしてください。
※開催の相談は顧問の先生を通して行ってください。



特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会 keionkyo.org



動画はこちら！



「2分でわかるバンドクリニック」の映像を用意しています



第108回目のデジレコ・バンド・クリニックの実施校は東京都中野区にある新渡戸文化高等学校です。同校でのクリニックの開催は2回目となります。「挨拶・礼儀・感謝」を部則に掲げ、日々の練習はもちろん、校内ライブや他校との合同演奏会まで、部が丸となり、活発な活動が行われています。

デジレコ・バンド・クリニックの開催趣旨や1日の流れを説明し、当協会の三谷理事長による「部活動としての軽音楽部」と題した座学から開始。講義では「部活動は学校に認められた、課外授業の一環としての取り組みです。ある目標に向かって全員で一生懸命に努力し、結果をみんなで分かち合う...という姿勢や日頃の練習の成果を発揮する場への挑戦というのはサッカー部や野球部、吹奏楽部や美術部と何ら変わりません。さらに、軽音楽部に限ったことと言うと、たくさんの音楽に触れることができたり、オリジナル曲の制作に挑戦することで、かけがえのない宝物が得られるなど、クリエイティブな側面も持ち合わせているのが特長です」と紹介し、部活動の基本や取り組み姿勢、軽音楽部の特長などを紹介しました。

休憩を挟んで、「音響と電気的基础知識」「アンプ&エフェクターでの音作り」「ライブのセッティング方法と盛り上げ方」と座学が続きます。参加した生徒はiPadやノートに教わったことを

協力：専門学校東京ビジュアルアーツ

メモし、真剣な眼差しで講義に耳を傾けました。アンプやエフェクターの音作りの解説では専門学校東京ビジュアルアーツ／音楽総合学科の岩本浩佳先生にもご登壇いただき、アンプの各つまみの効果やマルチ・エフェクターでの音作りのコツをお話いただきました。

「大会入賞バンドの演奏鑑賞」の時間では、2021年末に開催した当協会の主催大会でグランプリや準グランプリを受賞したバンドの演奏映像を視聴。審査員長を務めた当協会の副理事長であり、音楽専門学校講師の辻伸介先生が各バンドの評価ポイントと入賞の決め手になった要因を解説しました。

続いて、辻先生による「アンサンブルが良くなるための練習方法」についてです。普段の練習を「個人のスキルアップのため」「バンド全体で合わせるため」「本番を想定するため」という風に分け、練習の要点を明らかにすることで目的が明確になり、効率よくスキルアップが狙えることを紹介しました。

最後は、2バンドによるバンドクリニックです。どちらもオリジナル曲を披露し、演奏後に岩本先生と辻先生がアドバイス。「メンバーのリズムの取り方がバラバラなので、ロックの基本である2拍目と4拍目...スネアドラムの位置を意識できるとグルーヴ感が生まれ、タイトな演奏になります」など、今後につながる講評を伝えました。



▲部活動としての軽音楽部の在り方をわかりやすく解説



▲アンサンブルを良くするには練習の目的を分けましょう



▲講師を務めた岩本浩佳先生がエフェクトの効果を紹介



▲代表バンドが講師や部員たちの前でオリジナル曲を披露



▲演奏を聴いて、今後につながるアドバイスを伝えました

ありそうで
なかった！

特定非営利活動法人（NPO 法人）
全国学校軽音楽部協会監修

【学校名入りギグバッグ】

GiGBaG

大切な楽器を衝撃から保護

3年間の部活動への耐久性



ギグバッグの役割と選び方

長い間使うことを考えると、ジッパー部分や取手の丈夫さ、内装パッドの量、防水加工の有無など、大切な楽器をしっかりと守る「ケース」としての機能が大事です。毎日使うギグバッグは使いやすさや「バッグ」としての収納力なども大きなポイント。シールド・ケーブルや譜面はもちろん、クロスや予備の弦から小型エフェクターにいたるまで、かさばらずに収納できるポケットがあるのが便利。

ギグバッグでワンチームに

運動部ではよくあるシーンですが、部員全員がお揃いの校名入りギグバッグを持っていたら、帰属意識が高まることは間違いありません。軽音楽部はバンドごとの活動が多く、なかなかまとまりにくいと思われがちでしたが、校名入りギグバッグを持つことで「軽音楽部の一員」という意識の元に心を結束できると思います。さらに、校内・校外へ向けた軽音楽部の存在のアピールにもなること必至。

学校と部活動を「背負う」

言うまでもなく、軽音楽部は学校が認めた部活動のひとつです。つまり、部室や機材の存在、他校との合同演奏会の参加や大会出場などはすべて部活動だからこそできること。ギタリストやベーシストなど、多くの部員が校名入りギグバッグを持つ、文字通り「学校を背負う」ことで、部活動バンドと校外の高校生バンドとを明確に区別でき、軽音楽部の一員であることの自覚を促します。



GiGBaG の主な仕様

- ボディー表面：撥水加工、生地裏：防水コーティング加工
- ファスナー部：止水ジッパー
- サイド・クッション：25mm 厚
- トップ&バック：マルチレイヤー・クッション（30mm 厚）
- ボトム（内部）：プロテクト生地（1,680 デニール）
- ボトム（外部）：ラバー・パッド
- ボディーエンド（内部）：リムーバブルパッド（30mm 厚）
- カラー：ブラック

※変形ギターなど、一部のモデルは収納することができません
※ケース本体は星野楽器販売株式会社の商品です

止水ジッパー

水の侵入を防ぐ「止水ジッパー」を採用。雨の日でも安心の生活防水設計



ボトムガード

床置きの際の汚れや摩擦、濡れなどから大切な楽器を守るボトムガードを装備



厚みのある内装

前面・背面の総厚は 30mm。側面の総厚も 25mm と優れた耐衝撃性を実現



フルオープン

ギターやベースをバッグから取り出しやすいよう、前面はフルオープンが可能



特定非営利活動法人（NPO 法人）

全国学校軽音楽部協会



info@keionkyo.org



新年度・新入部員を迎える前に

軽音楽部を リニューアル



新型コロナウイルスが猛威を振るい、学校生活や部活動にも様々な影響がありました。軽音楽部の皆さんにとっても、練習やライブ本番などの活動が制限されたりしていたのではないのでしょうか。しかし、そんな中でもこれを機に足元を見つめ直したり、新しいことを始めた学校もたくさんあります。どんな状況であろうと、時は止まってくれません。今年度、先輩との交流や十分な活動ができなかった1年生にとっては、新先輩になることにも不安があるかもしれませんが、4月になったら新年度が始まり、新入部員が仲間に加わります。ピンチはチャンスです。顧問の先生や先輩方と共に、軽音楽部のニュー・ノーマルを模索し、時代に合った進化を目指しましょう！

環境問題

新年度・新入部員を迎える前に 軽音楽部をリニューアル

軽音楽部の部室や練習場は、機材や荷物がたくさんあって整理整頓がきちんできていないことも多いのではないかと思います。もう使っていない機材や壊れた機材、譜面や雑誌が溢れていないでしょうか？ 部活動での部室や機材はみんなの共有物です。新学期を迎え、新入部員が入部してくる前に、普段の活動環境をリニューアルしておきましょう！

部室を整理整頓しよう！

部室、練習場、機材部屋など、学校によって軽音楽部で利用できる部屋の数や環境は違うと思いますが、部室がアンプ類やドラム・セットなどの機材置き場になっている、なんてことも多いのではないのでしょうか。環境心理学に「割れ窓理論」というものがあります。建物の窓が1枚割れているのを放置しておくと、誰も注意を払っていないという象徴になって、やがて他の窓もすべて壊される…というものです。いつも部員全員が整理整頓を心がけておかないと、いつの間にか乱雑な部室と化してしまいます。

それに、物が散乱していて、部員の私物や楽器が放置されっぱなし、壁の掲示物は破れたまま…なんていう部室では、新入生も入部をため

らってしまうかもしれません。荷物がしっかりと整理整頓され、掃除が行き届き、壁には今後のスケジュールや連絡事項がきちんと掲示されている…といった部室であれば、初めて足を踏み入れる新入生も安心することでしょう。

春休みは、部室や練習場の環境や状態を見直す良いチャンスです。使いやすく過ごしやすい、誰にでも自慢できるような部室にするために、部員全員で部室と機材の大掃除を行ってみてはいかがでしょうか。棚やケースを用意して備品を整理しておけば、必要なものをすぐに出し入れでき、機材の移動など普段の部活動がよりスムーズに行えるようになります。また、機材に最も悪いのは湿気と高温です。換気がきちんでき環境を確保しましょう。部室の乱れはチームワークの乱れにつながります。部員の意識向上のため、機材を長持ちさせるためにも、部室の整理整頓をしましょう！

ていたり隙間に溜まっていることがあります。1年間共に過ごしてきた感謝をするつもりで、きれいに拭いてあげましょう。

ドラム・セットも乾拭きしたり、シンバルはクリーナーを使って磨いておきましょう。打面だけでもヘッド交換をしておくと、新学期に新鮮な気持ちになれます。また、特に行って欲しいのはマイクの清掃です。一般的なマイクは、本体からグリル部分を外すことができます。グリルと中のスポンジを洗いましょう。普段は水洗いでも十分ですが、薄めた食器用洗剤を使用すれば消臭、消毒効果もあります。

もちろん、自分のギターやキーボードなど、メンテナンスが必要な楽器をきちんとベストな状態にしておくことも忘れてはいけません。難しい場合は、先輩に相談したり楽器店に持っていきましょう。



▲部室は部の「城」です。みんなが集える場所にしよう

機材の大掃除をしよう！

ポピュラー・ミュージックで使う楽器や機材は、基本的に電気を通して使用するものがほとんどです。精密かつデリケートで、故障や不具合も多いもの。大切に使用しないと、自分たちの活動に支障が出てしまいます。アンプ類、キーボード、音響機器などは、ホコリがkabu



▲こまめな手入れと管理で楽器・機材は長持ちする

ポイント

機材を大切に使い、いらないものは廃棄しよう！

ドラム・セットやマイク、ギター・アンプ、音響機器などの軽音楽部の機材は、基本的に「学校の備品」だと思います。先輩たちの代に購入したものもあれば、自分たちの部費で購入したものもあるでしょう。今年度購入した機材は、後輩たちが代々受け継いで使用していくことになります。部の伝統や方針などと同じように、備品機材も長く使い続けられるように努力しましょう。

軽音楽部にありがちなのは、壊れたり古くなった機材を捨てられずに部室や倉庫に置いてあることです。先輩たちが使ってきた機材を大事に使うことはもちろんですが、壊れて修理もせず放置されている機材は無用の長物です。近年では割安、あるいは無料で引き取ってくれるリサイクル業者も多くなっています。インターネットで調べて、勇気を持って処分しましょう。



▲備品機材は部の財産。大切に扱う

人間関係

新年度・新入部員を迎える前に 軽音楽部をリニューアル

部活動は生徒主体で行われるものです。もちろん、校外交渉や予算の管理といった最終責任は顧問の先生にあったり、コーチや指導員がいる学校もあるかもしれませんが、基本は「生徒の、生徒による、生徒のための活動」です。特にバンドごとの活動になりやすい軽音楽部では、部員同士の関係を上下・左右に構築することが大切です。

新入部員を指導しよう！

運動部や吹奏楽部と違って、経験者が入部することがまだ少ない軽音楽部では、楽器やバンドで演奏することについて、右も左もわからないという新入部員が入ってくることも多いのではないかと思います。もちろん、自分でいろいろ調べて勉強することも大事ですし、他力本願になりすぎるのも良くありませんが、それでは部活動で音楽をしている意味も薄くなってしまいます。先輩が後輩を指導するという流れは、何も部活動に限ったことではなく、社会の多くがそうやって回っています。

実は、後輩を指導することで教える側の先輩も成長します。他人に何かを教える時には、自分の中でそのことがちゃんと理解できていない

といけないからです。どうしたらうまく伝わるだろうか、どう言ったら上達するだろうか…と考えることは、自分がやってきたことを振り返ることになり、自分のプレイや行動を見つめ直すきっかけになります。「教えられるほど上手じゃない」と思うかもしれませんが、少なくとも1～2年間部活動を行ってきたのですから、「一緒に練習していこう！」と歩み寄ってみるのも良いかもしれません。まだそういった伝統や流れがない学校は、自分のスキル・アップと軽音楽部全体のレベル・アップのために、ぜひ取り組んでみてください。

また、指導する内容は楽器の使い方や演奏方法だけではなく、アンプや音響機材のこと、セッティング、片付け方、部の方針、学校のルール、礼儀作法…など多岐にわたります。特に、軽音楽部で使う楽器や機材は電気機器も多いので、感電、漏電、ケガ、故障に気をつけること、といった注意点も多くなるでしょう。

らうことはそれだけで様々な効果を生みます。先輩にとっても、後輩の演奏を見て感じたりアドバイスのために言ったことが、すべて自分に返ってきます。きっと、自分の、あるいは自分のバンドの長所に気づき、欠点を補う方法が見えてくるでしょう。これは、同じ学年同士のバンドで行っても同様に効果があります。技術的なことのアドバイスや演奏の客観的な意見交換も大事ですが、重要なのはお互いの「練習の仕方」をチェックし合うことです。

逆に、後輩が先輩バンドの練習風景を見に行くことも有効です。演奏の上手さなどだけではなく、練習の進め方、こだわるべきポイントなどがよくわかるのではないのでしょうか。

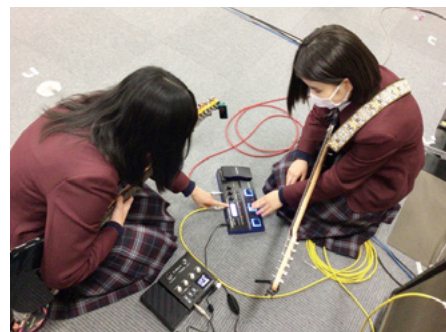
こうした取り組みは、演奏会などの本番を見合う以上にメリットがあります。バンド練習のスケジューリングを少し変えてみてください。



▲後輩を指導することでお互いがレベル・アップ

演奏を見せ合おう！

先輩が後輩を指導する中でぜひお勧めしたいのは、バンド練習を先輩が見廻ることです。先輩は、自分たちのバンド練習の時間を少し削ってでも後輩バンドの演奏を見にいきましょう。良い緊張感も生まれるし、他人に練習を見ても



▲エフェクターの効果など、機材の使い方も教えよう

ポイント

バンドごとではなく「部」でまとまろう！

軽音楽部は、バンドごとの活動になりがちです。しかし、それでは学外の高校生バンドと変わりません。近年では、リズム練習や発声練習、スケール練習などを、部員全員やパートごとに別れて行っている学校も少なくありません。

部活動がある日は全員参加の全体ミーティングを行い、今日の活動内容や今後のスケジュールなどを確認しましょう。コロナ禍の

中で、だいぶ電子化、オンライン化も進んだのではないかと思います。連絡事項などはSNSグループを活用することもできます。機材の故障や今後の問題点を報告し合い、意見を出し合ってみてみんなで善後策を考える、バンド活動の悩みなどを個人で抱えるのではなく、部全体の案件と捉えてみんなで解決策を練る…。部活動で行っているメリットの多くはそんなところにあります。



▲「部活動」の中の「バンド」であることが基本

練習方法

新年度・新入部員を迎える前に 軽音楽部をリニューアル

軽音楽部で行う主な活動は、バンド単位での練習やミーティングなどがほとんどだと思います。もちろん、それで十分だとも言えますが、今までとは違った方向に触手を伸ばしたり、さらなるステップへ進んでみることも、充実した部活動ライフを送るきっかけとなります。ポピュラー・ミュージックの原点に立ち返って、新たな挑戦をしてみましょう！

パート別練習をしよう！

バンドで良い演奏をするためには、当然ながら個々のスキル・アップが欠かせません。軽音楽部のメリットは、前の章でも触れたように先輩や同級生がいて、練習方法などや演奏の仕方などを教え合えることです。個人練習には「基礎練習」と「フレーズの練習」があります。特に、歌や楽器の基礎練習や音楽理論などの基礎知識の習得は、個人では長い時間がかかってしまいます。ぜひ、パート別に分かれて、先輩指導のもと基礎練習を行いましょ。

発声、スケール、リズム、運指やスティック・コントロールなど、「道具の使い方」と「楽器の扱い方」を含めた練習を行って、部全体のスキル・アップを目指しましょう。

創作活動をしよう！

軽音楽部は、他の部活動と比べて「クリエイティビティー」を発揮するチャンスが多いことが特徴です。地域性もあると思いますが、関東圏や一部の学校ではオリジナル曲を作ることが当たり前に行われています。先輩たちが普通にオリジナル曲を作り、大会を勝ち上がっていく…なんて姿を見ていれば、何も言わなくても新入部員は「オリジナル曲を作りたい」と思うでしょう。

とはいえ、各学校とも入部した最初からオリ

ジナル曲作りに挑んでいるわけではありません。それに、既存の楽曲をコピーすることもとても大切なことです。絵を描いたり料理を作る時も、まずは模倣から始まります。本物通り、レシピ通りに真似をすること、どうしたら上手に真似ができるのかを考えることは、実力をつけるためのかなり大きな礎石となります。そして、その上で自分なりのスパイスを加えたりアレンジをすることも立派な創作活動です。音楽をある程度理解していなければできないことなので、どんどん挑戦してみてください。

オリジナル曲制作のメリットは、自分の、あるいは自分たちの想いやメッセージをストレートに表現できるということです。何もないところから楽曲としてきちんと形にまとめあげるとは簡単ではありませんが、それが皆さんが親しんでいるポピュラー・ミュージックの醍醐味でもあります。いろいろな考え方があるので、学校によってはコピーのみという軽音楽部もあると思いますが、一度でも「創作」をしてみると、楽曲の成り立ちやアレンジの意味がわかり、コピーする楽曲への見方が変わります。すると、新たな発想や気持ちが芽生え、より深く楽曲を理解して演奏することができるようになります。

バンドの強みは、複数人で創作活動ができることにあります。歌詞、メロディー、各パートのフレーズ、アレンジなどを分担して作ったり、誰かのアイデアをみんなで膨らませていくことができます。回答例のないオリジナル曲をまとめあげ、1つの作品として仕上げるためには、メンバー同士で意見を出し合って試行錯誤

を繰り返さなければなりません。うまく作れたか、良い楽曲が書けたかどうかはあまり問題ではありません。その過程が大事だと思って、ぜひバンドでオリジナル曲作りに挑戦してみてください。みんなで作った作品と、そのために費やした時間は、きっとかけがえのない部活動の宝物となるでしょう。

ライブ練習をしよう！

ライブ本番のステージングを考えたりすることも、バンド練習に加えましょう。コピー曲であってもオリジナル曲であっても、観客に自分たちの演奏をどう「見せる（魅せる）」かを考えることは、1つの楽曲を仕上げるための大事なプロセスです。好きなアーティストからヒントを得たり、まったく新しいパフォーマンスを自分たちで考えたり…と、メンバー同士で意見を出し合いながら決めていきましょう。

初めは無理に動く必要はありません。楽曲のリズムに乗って体を動かし、キメなどのアレンジを体で表現するつもりで少し大袈裟にアクションをつけるだけで十分です。普段から自分たちの演奏の映像を撮って見返したり、常に「見せている」ことを意識しながら顔の表情や体の動きなどに神経を配る練習をしましょう。特に、ハンド・マイクで歌っているボーカリストは、マイクを持っていない方の手の使い方を研究してみてください。見た目がガラッと変わります。

普段の練習では、できるだけ丸くなって練習



▲パートごとに分かれて基礎練習をしよう



▲物語を書くつもりで言いたいことを楽曲にまとめよう



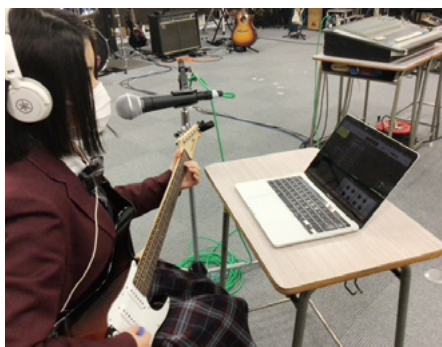
▲本番が近くなったらゲネプロ（通しリハ）をしよう

した方がお互いをよく見ることができるので効果的です。しかし、ライブ本番では全員が同じ方向を向いて演奏するので、ライブ練習をする時は客席があると仮定して、ステージにいるつもりで演奏してみましょう。練習場所の状況にもよりますが、なるべく本番と同じ感覚できるように工夫してみてください。バンドの演奏をまとめるための練習と、ライブ本番を想定した練習をきっちりと分けることが大事なポイントです。

レコーディングをしよう！

バンド演奏の正確性を飛躍的に高める方法の1つに「レコーディング」があります。レコーディングなんて…と、敷居が高いように思えるかもしれませんが、音源を作って配ることが目的ではなく、自分たちのプレイを確認する手段として、とても大きな効果があります。それに、昨今では最低限必要な機材さえ揃えれば、かなりのクオリティで録音することができます。目的が「練習の確認」であれば、十分すぎるくらいことが可能です。

特にお勧めなのは、すべてのパートをバラバラに録音する「マルチ・トラック・レコーディング」です。全員の演奏を1～2本のマイクでエアーで録るよりも、細かなタイミングのズレや個々の演奏の雑な部分がよくわかります。必要



▲レコーディングしてみると細かい部分に気づくことができる



◀メンバー全員で1つの演奏を作り上げよう

な機材は、生の楽器の音や声をデジタル化する「オーディオ・インターフェイス」と、録音のプラットフォームとなる「音楽制作ソフトウェア」がインストールされているパソコンです。安価なものであればオーディオ・インターフェイスは数千円～数万円、音楽制作ソフトウェアはスマートフォンやタブレットの純正アプリ、あるいは無料のライト版でも大丈夫です。メトロノームに合わせて、まずはドラムから、次にベース、ギター、ボーカル…と、順番に録っていきましょう。時間と容量があれば、ソロのフレーズやコーラスも別々に録ってみると、何かしら新しい発見があると思います。

機材次第ですが、音楽制作ソフトウェアの使い方に慣れてきたら、エフェクトをかけて音を加工したり、デジタル的な編集も行えます。もちろん、最終的には音源データとして書き出して、CDにパッケージしたり、インターネット上にアップすることもできます。まずは、簡単なところから始めてみてください。

「合奏」を中心に考えよう！

ライブは、練習の成果を出すための大切なものですが、音楽、あるいは軽音楽部という部活動にとって、唯一の目標ではありません。バン

ド演奏は、勝敗よりもメンバーとアンサンブルをしっかりとまとめることの方が重要で、それは部活動としてバンドをする時も同様です。普段の活動にもしっかりと目標を持って、充実した部活動にすることを目指しましょう。

バンド練習は、「練習」と言いますが、やるべきことは「確認」です。自分が上手にできているかも大切ですが、他のメンバーと「合っているか」「このまま進んでいけば良い合奏になるだろうか」を確認する場でもあります。フレーズ、楽曲の構成、コード進行、リズム、音量、音色、ダイナミクス、チューニング、テンポといった音楽的なことにはじまり、メッセージ、世界観、感情などメンタル的なことも確認し合ひましょう。ボーカルを中心に、みんなで1つの「作品」を作り上げてください。

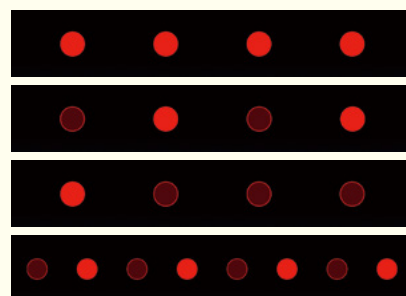
練習は何のためにするのか…。禅問答のようですが、上達するため、好きな楽曲を演奏したり歌えるようになるため、もっと楽しくなるため…といった声が聞こえてきそうです。それも間違いではありませんが、では、それらは何のためにしているのでしょうか。練習が自己満足のためだけに終始していると、バンドの演奏はいつになってもまとまりません。せめて、みんなに迷惑をかけないように責任感を持って行動しましょう。練習はどこまでいっても、みんなで「合奏するため」に行うものです。

ポイント

「メトロノーム」を有効に使って練習しよう！

テンポ・キープの練習のためには、古今東西「メトロノーム」が欠かせません。今ではスマートフォン用の無料アプリもあるので、練習時には必ず使うようにしましょう。ドラマーだけではなく、すべてのパートがきちんとテンポ・キープできることが、良いバンドへの近道です。バンド練習の時も、たまにはミキサーからメトロノームを出して演奏してみてください。

単に4分音符として出すだけではなく、主にスネアの位置である2拍目と4拍目だけにしたり、1拍目だけにすることも効果的な練習になります。前者はバック・ビートを感じられるようになり、後者は毎小節の強拍を意識できるようになります。また、上級編ですが、4分音符を拍と拍の間の「裏拍」と捉えて、裏拍をアップ、表拍をダウンに感じて演奏するとリズム感が良くなります。



▲上から4分音符、2拍4拍だけ、1拍目だけ、8分音符裏に設定したメトロノーム

活動 範囲

新年度・新入部員を迎える前に 軽音楽部をリニューアル

バンドごとに部屋と時間を割り当てて、それぞれがしっかりと練習しているだけでも、部活動としてとても素晴らしいことです。しかし、軽音楽部を取り巻く世間のイメージの変化、現在の楽器や機材の進歩を鑑みれば、旧スタイルの軽音楽部から脱却して、新しい軽音楽部に進化することも可能です。固定概念にとらわれずに活動の幅を広げましょう！

発表の場を広げよう！

スマートフォンやタブレットは、軽音楽部の活動にかなり役立ちます。メンバー間や部員間の連絡・情報交換ツールとしてだけでなく、インターネットを利用してコピーする楽曲や参考にする楽曲などを聴いたり見たり、歌詞や譜面を閲覧することも手軽になりました。もちろん、メトロノームやチューナー、音程を確認するためのピアノ・アプリなどの他、コードの押さえ方を調べたり、演奏の音を録ったり映像を撮って確認する、大会などにエントリーするための写真を撮る、演奏会などのフライヤー（チラシ）を作る…など、アプリを駆使していろいろなことができます。校則次第でもあると思いますが、手近にある便利グッズを使わない手はありません。

コロナ禍で大会や合同演奏会などを自粛している地域や学校も多いと思います。しかし、大会や演奏会だけが発表の場ではありません。全国には音源制作をしたり、ミュージック・ビデ

オを作ったりしている学校もあります。機種にもよりますが、それらはスマートフォンで完結することもできます。さらには、学校で軽音楽部のインターネット・チャンネルを開設してもらえれば、その映像をアップしてますます発表の場を広げることも可能です。自分たちでどんどん新しいことにチャレンジしていけることも、軽音楽部という部活動の特徴です。ただし、オリジナル曲でもコピー曲でも、インターネットへの投稿やデータ化された音源の配布などは著



▲スマートフォンやタブレットを活用しよう

作権などの問題が関わってくるので、必ず顧問の先生に相談してから行いましょう。

軽音楽部の地位を上げよう！

もともとのイメージがあまり良くない軽音楽部では、まわりに理解してもらえるような活動も大切です。そのためには、挨拶、時間厳守、服装の徹底、成績向上…といった生活態度の改善は絶対です。「バンドなんかやってるから」と言われないように、学業があった上での部活動であることを常に意識しましょう。

大会がある都道府県であれば、都道府県大会出場や入賞、全国大会と銘打った大会に勝ち上がることも良いアピールにつながります。しかし、そういったものではなくても、地域のお祭りに参加したり、高齢者・福祉施設などで演奏するといった活動も、軽音楽部の高評価につながります。同じくコロナ禍で大変な放送部やダンス部、吹奏楽部などとコラボしたりしても面白いかもしれませんね。

ポイント

新機材でクリエイティビティを高めよう！

軽音楽部の機材や楽器は、日進月歩で進化しています。他の部活動と違って、それはポピュラー・ミュージックが科学や文明の進化と共に発展してきたと言える証拠です。もちろん、学校の部活動で常に最新の機材が揃っている必要はありませんが、新製品は効率的、効果的、

能率的であることに加え、扱いやすくコスト・パフォーマンスに優れていたりします。

例えば、近年ではマルチ・エフェクターにアンプ・シミュレーターが搭載されていることは当たり前ですし、電子ドラムは低価格な機種でも性能はより高くなっています。どちらもサウンド面が飛躍的に向上されていま

す。また、スマートフォンで手軽にマルチ・トラック・レコーディングができるミキサー・オーディオ・インターフェイスなども低価格で発売されています。

個人で、バンドで、部活動で…。進化系機材の活躍の場は無限大です。できるものはどんどんアップ・デートしましょう！



▲ ZOOM / L-12：複数のフォーン・アウトを持つデジタル・ミキサー。市場価格：67,000 円前後



▲ BOSS / GT-1：マルチ・エフェクター。市場価格：20,000 円前後



▲ Roland / GO:Mixer：手のひらサイズのスマートフォン専用オーディオ・ミキサー。市場価格：25,000 円前後

ロック解体新書

ロックという音楽が生まれてから既に 70 年近くの月日が流れ、今でも多くの人から愛され続けている名曲がたくさんあります。皆さんが普段聴いている楽曲の中にも、何十年後かにはスタンダードとなって、その時代の人たちに愛されていく楽曲があるかもしれません。名曲と言われる楽曲は歌詞が良い、メロディーが良い、アレンジが良い、演奏がうまいといったことだけではなく、それらを表現するプレイヤーの音楽的センスによってしっかりと絡み合っています。楽曲を「解体」してみれば、そこには必ず名曲が「名曲」となる秘密が隠されているはずです。ぜひ例題曲のコピーをする時やオリジナル曲を作る時の参考にしてください。

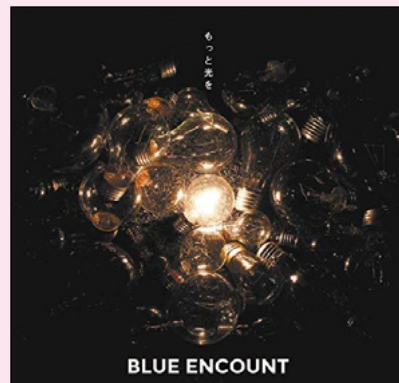




BLUE ENCOUNTER

もっと光を

～エモーショナルなボーカルの魅力～



この楽曲は、2015年にリリースされた、BLUE ENCOUNTERのデビュー曲だ。人気作家、住野よのの小説「青くて痛くて脆い」のテーマ・ソングとして特設サイトなどで起用され話題となった、彼らの代表曲でもある。ストレートなロック・ナンバーながら、熱い歌詞の世界観と、感情に直接訴えかけてくるエモーショナルなボーカル・スタイルに注目してみよう。

歌詞に感情を込めて楽曲の世界に導く・・・

彼らの楽曲は、ストレートな感情を表現した歌詞の世界観が魅力の1つだが、この楽曲のタイトルでもある「もっと光を」というフレーズは、シンプルなメッセージとして力強く、エモーショナルな歌声の良さを引き立たせている。また、Aメロの「♪悲しい記憶に寄り添うたび～」という歌詞の部分では、楽曲の導入部にふさわしく、悲しみを抱えながらもそっと優しくリスナーを包み込むような感情で歌っていて、違和感なく楽曲の世界に導いてくれている。

Aメロから一転してシャウトするサビでは、歌詞のメッセージをより強くするために、アクセントの強弱をはっきりとつけ、声量をアップし



▲ボーカル & ギターで、よりエモーショナルに感情を込めよう

て表現の起伏を激しくしている。一度聴いたら忘れられない印象的なフレーズは、こういった歌詞と連動した歌い方から生まれてくるものなのだ。ソング・ライターであり、ボーカル

とギターを担当する田邊駿一ならではの表現力だ。コピーする時は、じっくりと歌詞を読み込んで、メッセージを観客に届けるように歌おう。

「表現」するためのテクニック・・・

音楽として楽曲のメッセージや言いたいことを伝えるには、歌に気持ちを込めるだけでは不十分だ。この楽曲でも、様々なボーカル・テクニックが駆使され、豊かな「表現」がなされている。

例えば、サビの出だしの「♪もっと光を」の「を～」の部分では、しっかりとした発声のロング・トーンが楽曲に開放感と爽快感を演出している。しかし、繰り返される2回目の「を～」には大きなビブラートをかけることによって、ロック感やバンドとのグルーヴ感を増幅させ、サビの盛り上がりをもさらに強くしている（譜例1）。主旋律であるボーカルのメロディーと共に、出だしから始まる勢いのあるコーラス・ワークも、楽曲の疾走感とゴージャス感が演出され、サウンドにおいても広がりとしり盛り上がりをも高める効果が出ている。ボーカリストの感情がバンド全員で共有され、アンサンブルに反映されることも大切だ。

このように、歌唱テクニックやコーラス・ワークなどの要素が重なることで、魅力に溢れたエモーショナルなボーカルとなるのだが、もちろん、ボーカルに必要な呼吸法や発声などのテクニックがある上で、これらが生きてくる。腹式呼吸で歌うことを心がけ、しっかりとした音程と発声で歌う…といった、基礎力が大事なのだ。まずは音源をよく聴いて、ブレスの位置とタイミングを確認しよう。



譜例1 激しい感情を込めたビブラートで、ロックでグルーヴィーなサビになる

参考にするなら、この曲もオススメ！



ASIAN KUNG-FU GENERATION リライト

アジア・カンフー・ジェネレーション（通称：アジカン）の代表曲。疾走感溢れるロック・サウンドにのせて、ボーカル & ギターの後藤正文の柔軟なボーカルが光る。シャウト入門の楽曲としてもオススメだ。オリジナルは2004年リリース。



Oasis Morning Glory

1995年にリリースされ、全世界で通算2,300万枚以上のセールスを記録したイギリスのバンド、オアシスの2ndアルバム『Morning Glory』の表題曲。ルーズながらもエモーショナルに歌いあげるリアム・ギャラガーのボーカルが胸に迫る。



KANA-BOON シルエット

～ツイン・ギターでのプレイの「ツボ」～



2014年にリリースされた、KANA-BOONのメジャー5枚目のシングルで、人気アニメのオープニング・テーマでもあったこの楽曲は、キャッチーなメロディーと切なくも前向きな歌詞が胸を打つ。しかし、抑揚のある秀逸なギター・アレンジも見逃せない。それぞれのギター・プレイは決してテクニカルではないが、楽曲を生かす必要最低限のプレイとアレンジが、いかにも彼らしい。しっかりと2本のギターの役割が計算されたツイン・ギターのあり方として参考になるだろう。

ギター・フレーズのポイント・・・・・・・・・・

この楽曲は、イントロからスピード感のある印象的なギター・リフで始まるが、リフだけでこのスピード感が出ない。もう1本のバックキング・ギターとドラムのビートが、このスリリングな効果を演出しているのだ。単音リフは、アクセントがスリップしていく「3拍フレーズ」で、バックキング・ギターは頭が8分休符のコード・カッティングになっている（譜例1）。2つのフレーズが絶妙に絡み合っているのだが、バス・ドラムが出す4分音符のビート部分にアクセントはない。そのため、混沌とした中にもこれから何かが始まりそうな期待感のある独特な雰囲気が生まれている。そして、それらを吹き飛ばすようにイントロ2が展開され、気分は一気に盛り上がっていくのだ。



譜例1 イントロのツイン・ギター・フレーズ

また、Aメロでは、1コーラス目の1周目はクリーン・トーンの全音符、2周目はそこにクランチぎみの音でミュート・アルペジオと4分音符にディレイをかけたフレーズが重なる。2コーラス目では、さらにクリーン・トーンのアルペジオが加わり、1コーラス目との差別化を図っている。そして、サビでは2本の歪んだギターがコード・カッティングとオクターブ奏法で演奏されている。オクターブ奏法は、コード・トーンを意識しながらボーカルのメロディーを邪魔しないようにアプローチされていることもポイントだ。

ギターのサウンド・メイキング・・・・・・・・・・

2本のバックキング・ギターは、共にいわゆる「ナチュラル・オーバードライブ・サウンド」で、レコーディングではテレキャスター・タイプのギターが使われているようだ。歪ませてコード・ストロークをする場合は、和音の響きが損なわれないようにすることが大事なのだが、ディストーション系のエフェクターを歪みを抑えて使うか、彼らのようにオーバードライブとディストーションの中間的エフェクターを使うと良いだろう。

また、ソロで音量がジャンプ・アップするように「クリーン・ブースター」を使ったり、Aメロのミュート・アルペジオで空間系のエフェクターとして「ディレイ」が使われている。コピーする場合は、フレーズだけではなく、音色作りにもこだわってみよう。



▲ BOSS OS-2 OverDrive/Distortion

参考にするなら、この曲もオススメ！



ASIAN KUNG-FU GENERATION ループ&ループ

「アジカン」の愛称で知られる4人組ロック・バンド、アジアニック・カンフー・ジェネレーションの大躍進が始まった2004年にリリースされた4thシングル。楽曲のアレンジやツイン・ギターの振り分け方など、参考となるポイントは多い。



U2 Where The Streets Have No Name

アイルランド出身のバンド、U2の5thアルバム『THE JOSHUA TREE』収録。メッセージ色の強いパンク・ロックを基調としたシンプルで攻撃的なサウンドだが、The・Edge (Gt) の付点8分音符のディレイが様々な効果を演出する。



ポルカドットスティングレイ テレキャスター・ストライプ

～一体感のあるバンド・サウンドを生む～



4人組ロック・バンド、ポルカドットスティングレイの2016年にリリースされた2ndシングルであるこの楽曲は、同時期に公開されたミュージック・ビデオも話題となった、彼らの代表曲の1つだ。この楽曲は、16ビートのスピード感溢れるアレンジになっているが、特徴的なのはバンド全体が「似たリズム」を演奏していることだ。非常に一体感のあるバンド・サウンドに仕上がっている。そんな中で、ベースがどうプレイしているのかを見ていこう。

リズム・パターンで差をつける・・・・・・・・・・

この楽曲のベース・ラインは、基本的に16ビートを意識したフレーズになっているが、コード進行もシンコペーションの位置も同じであるイントロとAメロでは、ベースがリズム・パターンを変えることで違ったテイストにしている。

例えば、イントロでの流れるような16分音符のフレーズに比べて、Aメロでは休符を多くして、同じコード進行でも落ち着いた表情を見せられている（譜例1）。Aメロではギターが抜けるので、バス・ドラムとベースのアクセントをきっちりと合わせて、ギターがいなくてもリズムの柱を成り立たせている。このように、特別に運指の難しいフレーズではな



譜例1 イントロ（上）とAメロ（下）のフレーズ。16分音符を意識することは同じ

くても、リズム・パターンを効果的に変化させることによって、ベースは楽曲に多大な影響を与える重要なピースになるのだ。オリジナル曲を作る時などにも参考になるだろう。

蛇足だが、Aメロでボーカルとユニゾンするベース・フレーズが入ってくるのだが、これも楽曲の良いスパイスになっている。

「音に出ない音」でグルーヴを作る・・・・・・・・・・

サビのベース・ラインは、8分音符主体のフレーズを弾いているのだが、他のパートは16分音符を含んだフレーズになっている。この時にベースがただ単に8ビートを弾いてしまうと、微妙に噛み合わないグルーヴになってしまう。こういった時に必要なのが、「音に出ない16分音符のグルーヴ」を感じて弾くことだ。

8分音符を弾いている時に、16分音符を頭の中で鳴らしておくことで、8ビートに16ビートのエッセンスが入ったグルーヴになる。譜面上では8分音符の羅列にしかならないが、まるで16分音符が入っているかのような演奏に聴こえさせることができるのだ。

このように、バンド・メンバーそれぞれが、お互いの演奏しているフレーズや感じているリズムを理解しておくことで、アレンジの巧みさを含め、はじめて一体感のあるバンド・サウンドは生まれるのだ。



▲常にアンサンブルの一体感を大事にしよう

参考にするなら、この曲もオススメ！



東京事変 修羅場

シンガー・ソング・ライター、椎名林檎を中心に作られたロック・バンド、東京事変の3rdシングル。プロデューサー、アレンジを兼ねたベーシスト、亀田誠治のグルーヴ感と「うねり」のあるベース・プレイがバンドを支える。2006年リリース。



Mr.Children HABABI

日本を代表するロック・バンドの1つ、ミスター・チルドレンの2008年にリリースされた33rdシングル。楽曲自体は8ビートだが、サビでの16分音符のグルーヴを感じる弾むようなベースがスピード感を生む。



ロック解体新書 ドラム編

文・辻 伸介

SHISHAMO 明日も

～ 1 拍半のリズムで 8 ビートを極める～



軽音楽部での活動からプロ・デビューを飾り、今やガールズ・バンドの代表格とも言える SHISHAMO。2017 年リリースの 4th アルバム『SHISHAMO 4』収録のこの楽曲は同年の紅白歌合戦でも披露された、彼女たちの代表曲の 1 つだ。サッカー観戦中にできたという歌詞はポップな楽曲のアレンジと共に勇気を与えてくれるが、そのポップさを演出する要因の 1 つが疾走感の中に爽やかな明るさを持たせている「1 拍半」のリズムだ。

4 分音符と 1 拍半の「ポリ・リズム」・・・・・・・・

いくつか複数のリズムが同居していることを「ポリ・リズム」という。基本的に、どの音楽もポリ・リズムでできているといっても良いのだが、この楽曲を支配しているリズムは、「4 分音符」のビートと「1 拍半」だ(譜例 1)。4 分音符は、いわゆる普通の 1、2、3、4…のことだが、2 拍目の裏にアクセントがくる 1 拍半のリズムと同時に感じることはなかなか難しい。特にドラムの場合、バス・ドラムをその位置に踏むとハイハットのアップ・ダウンや 4 分音符のノリが損なわれてしまうことがある。しっかりと 4 分音符のビートを感じながら、バス・ドラムを踏まない 3 拍目の頭を意識する必要がある。

ドラマー、吉川美冴貴のプレイはシンプルで、フレーズ的にはさほど難しくはないが、ハイハットのアップ・ダウンが気持ち良くキープされ



譜例 1 4 分音符 (上段) と 1 拍半 (下段) の 2 つのリズムを同時に感じる

たまま 1 拍半のアクセントが大きく感じられ、8 ビートのお手本のようなグルーブがある。また、フィル・インや他のパターンでもその感覚が崩れることはないため、疾走感がありながらおらかな柔かいリズムが、歌詞の内容を後押しするようなドラミングになっている。

1 拍半のリズムは、ギターのストロークに添ったものだ。しかし、歌のメロディーやイントロ、及びエンディングのプラス・ソロのアクセントは 1 拍半ではない。また、オープニングのギター、A メロの出だしなどのように、4 分音符を全面に出すフレーズも多く、ドラムもそれに呼応するように自在に 4 分音符と 1 拍半が行ったり来たりする。それだけで緩急のついたアレンジに聴こえるのは、シンプル・イズ・ベストを基調とする SHISHAMO の専売特許だ。

優しく張りのあるサウンド・メイク・・・・・・・・

サッカー観戦中にサポーターの応援に感動したことがきっかけで作られたというこの楽曲は、爽やかに優しく、それでいて強く熱い想いを表現したようなドラム・サウンドになっている。特に、使用しているスネア・ドラムは 5 × 14 インチのプラス製だと思われ、高音もパンツと出ながら中音域がふくよかなサウンドが、楽曲のイメージやバンドのトータル・サウンドによく合っている。

チューニングは全体的に高め…というよりも、しっかりと張りのあるサウンドになっている。キュートでアンニュイなボーカルを



▲プラス・スネアの代表。Ludwig ブラックビューティアー・シリーズ LB416

参考にするなら、この曲もオススメ!



Ben E. King Stand By Me

1961 年にリリースされた、ベン・E・キングの世界的スタンダード・ナンバー。シンプルなコード進行と熱いボーカルが魅力的だが、原曲にドラムは入っていない。ベース主体の 1 拍半のリズムにコンガがしっかりと 4 分音符のビートを出している。



サザンオールスターズ HOTEL PACIFIC

言わずと知れた日本を代表するロック・バンド、サザンオールスターズの 45 枚目のシングル。マイナー系のノスタルジックな曲調と 1 拍半を基調とした 8 ビートのリズムに高音で主張するスネア・ドラムのサウンドが心地良い。2000 年リリース。



CHiCO with HoneyWorks

世界は恋に落ちている

～楽曲の上に踊る柔軟なピアノ・プレイ～



この楽曲は、ボーカリストである CHiCO が、クリエイター・ユニット HoneyWorks（通称ハニワ）とコラボして発表したデビュー曲で、2015 年リリースのデビュー・アルバム『世界は i に満ちている』に収録されている。ピアノの演奏は、ハニワのサポート・メンバーである宇都圭輝（cake）によるもので、その的確で柔軟なプレイは、ピアノが作り出すそれぞれのセクションの色合いが、5 分以上とボリュームのある楽曲を「長い」と感じさせないものになっている。

「堅実」と「自由」を兼ね備えた演奏・・・・・・・・

スタジオ・ミュージシャンによるレコーディングであるこの楽曲は、音源通りに正確なリズムで演奏するにはかなり高度なテクニックが必要となる。キーボードにおいては、A メロでは 16 分音符の細かく言葉数の多いメロディーに対して、「堅実」に全音符系のコード・バックイングが行われている。そして、B メロでは 8 分音符的な動きの歌に寄り添うような 4 分音符のアルペジオで動く。これがメロディーの 8 分音符感と歌詞の聴き取りやすさを増幅させているのである。

そして、サビは「自由」だ。ビートの根底にはメロディーの 1 拍半

リズムがあるが、コード・バックイングも様々な音域で



▲楽曲を生かすプレイでアレンジに花を添えよう

プレイしつつ、セクションや歌の合間に隙あらば滝から水が流れ落ちるような速いフレーズを挟んでくる。これが聴いていてとても心地良い。

グロッケンのように跳ねるアクセント・・・・・・・・

イントロは、印象的な歌とピアノの弾き語り風なアレンジになっているが、歌い始めであるサビのメロディーが提示するノリに呼応するように、ピアノが気持ち良く「跳ねて」いる（譜例 1）。このスキップしているかのような跳ねる感じを表現するために、アクセント・マークの部分は特に気をつけて 16 ビートを細かく感じながら演奏されている。

また、ピアノの音の減衰の仕方もコントロールされているところもポイントだ。譜面通りの音符の長さで鍵盤を押さえてしまうと、このハネたノリは出しにくくなるが、1 つの方法として、ダンパー・ペダルを踏みながら、グロッケンなどを演奏する時のマレットのように指を弾ませて鍵盤を弾くと良いだろう。音はつながるが、アタックを強調させて聴かせることができるはずだ。

大サビの後ピアノ・ソロは、後半になるにしたがってフレーズの難易度は増していくが、アクセントのつけ方はイントロと同じく跳ねている。また、細かい 16 分音符が続く後半の最後の音を装飾音符を使っているところもポイントだ。もしかしたら、ディレイ系のエフェクトが倍音の関係で聴こえているのかもしれないが、切なさが募るフレージングだ。



譜例 1 イントロフレーズ。ペダルを踏み替える場所も工夫してみよう

参考にするなら、この曲もオススメ！



CHiCO with HoneyWorks 恋のコード

同じアルバムの 1 曲目に収録され、歌詞、ミュージック・ビデオ共に「世界は恋に落ちている」の時間軸を別視点から表した作品となっている。各セクションのカラーがはっきりしていて、楽器それぞれの見せ場もきちんと用意されている。



supercell 君の知らない物語

クリエイター集団 supercell の 2nd アルバム『Today Is A Beautiful Day』に収録。シンガー・ソング・ライター、やなぎなぎが「nagi」名義でボーカルを務めている。イントロからピアノのアルペジオで先導していく壮大な楽曲。2011 年リリース。



軽音
ちゃん
ねる



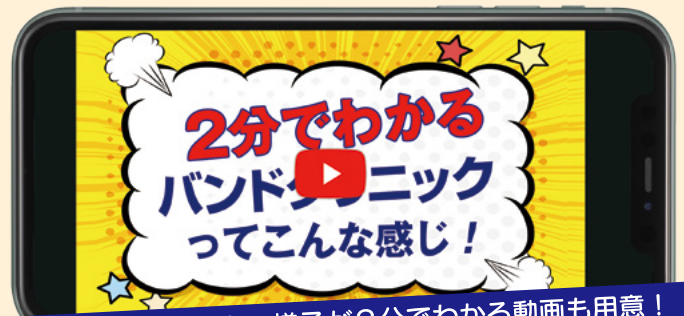
軽音楽部に関する質問に答える動画番組を始めました！



まずは「エレキ・ギターの製作を学べるところって？」です



実際に高校生が木工や塗装に体当たりの体験をしました！



バンドクリニックの様子が2分でわかる動画も用意！



日々の活動を呟っています



画像中心に発信しています



162本

主催大会の演奏動画を公開



10本

役に立つ動画コンテンツも…



特定非営利活動法人 (NPO法人)

全国学校軽音楽部協会

keionkyo.org



イベント制作にまつわる仕事

お客さんが安全に参加できる場を提供します

音楽やエンターテインメントに関する職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回はイベント制作にまつわる仕事について、専門学校東京ビジュアルアーツ／マスコミ出版・芸能学科 企画・制作コースの峯岸先生に伺いました。

ー イベント制作にまつわる仕事全般について教えてください

峯岸：軽音楽部の皆さんにとっては「イベント」と聞くと、ライブやコンサートが最もイメージしやすいと思います。それらに加えて、もっと大きな視点でイベントについて考えてみると、企業の展示会をはじめ、お芝居もそうですし、フードフェスや昨今では、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種まで、大きな会場を借りて、お店やブースを出展し、たくさんの人たちに来てもらう…というのが、イベントに当たります。ですので、人が集まる会場を作ったり、整理・誘導をするなど、来場者が安全に往来できる場所を提供する…というのが、イベント制作の大きな仕事になります。

とにかくいろいろな人たちが関わっており、例えば、コンサートの場合はアーティストのマネージャーさんがイベントを企画し、会場やチケットを手配したり、プロモーション活動をするほか、「コンサート・プロモーター」と言って、それらの業務を専門に行う会社もあります。マネージャーさん、コンサートを宣伝する人、会場を作り上げる人、音響や照明を担当する人…など、それぞれに専門の会社があり、そこで働いている人たちが協力して、1つのイベントを作り上げている…という構図です。

本校の卒業生はマネージャーの道に進む人が多い傾向にあります。その次はステージを作る大道具の会社でしょうか…。他にも、ファンの人たちに向けたイベントを企画したり、ファンクラブの運営全般を行う会社に就職する卒業生もいます。



▲野外でのフェスティバルはイベントの醍醐味です

ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？高校時代にやっておいた方が良いことも教えてください

峯岸：必須ではないのですが、何かのイベントに参加したり、好きなものが展示されている場所に足を運んでみて、「どんな場所で開催されていたか？」や「どういう人たちが会場にいたか？」ということにも目を配れると、後々の知識として生かせると思います。

本校に入学する学生はコロナ禍で、なかなかライブやコンサートに行けていないのですが、状況が許せば、高校生のうちから大きな会場で行われるイベントと、小さなライブハウスや展示会場で開催されるイベントの両方に参加できると良いですね。そうすると、イベントを企画する際にイメージがしやすく、柔軟な視点で考えることができると思います。また、有観客のライブやコンサートでは「配信」も同時に行われることが多々ありますので、会場内で配信を担当している人たちがどこにいて、どんなことをしているのかを見ておくのも勉強になると思います。

ー この仕事の楽しいところを教えてください

峯岸：楽しく感じる場面は多々あるのですが、例えば、コンサートが始まって、お客さんが喜び、盛り上がっているシーンを目にすると、「やって良かったな…」というのを強く感じます。お客さんを集めることによって、アーティストからもすごく感謝をされて、「またやりたいね!」と言ってもらえすし、そういった絆が生まれるのはスタッフとして携わっているからだと思います。アーティストをはじめ、音響さんも照明さんも、私たちイベントスタッフも、全員がチームみたいな感



▲スタッフと連携し、イベントをスムーズに進行します

じなんですよ。

ー この仕事の大変なところを教えてください

峯岸：自分の好きなペースで仕事を進めるのではなく、たくさんの人たちとコミュニケーションを取る必要があるので、時には仕事が遅くまでかかってしまったり、予定していたスケジュールが伸びてしまうことがあります。また、アーティストやスタッフの宿泊先を手配したり、〇時〇分の新幹線のチケットを〇枚予約する…など、細かい部分のケアが必要な場面もあるので、大変に感じてしまうかもしれません。

ー この仕事は、どんな人にオススメですか？

峯岸：人に喜んでもらうことが好きな人に向いていると思います。また、1つの場所で同じ仕事を続けるのではなく、相手が必要としているものを感じ取り、足りないところをケアして、補っていく…ということにやりがいを感じる人にオススメです。イベントというのは開催する場所が違えば、会場の規模や来場者のタイプも違うなど、1つとして同じ現場はありません。そんな状況でも順応することができ、準備の段階から各セクションの人たちとコミュニケーションを密に取り、その場を盛り上げていくのが好きな方には、ぜひこの仕事を知ってもらえると嬉しいです。

ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか。3つほど教えてください

峯岸：1つ目は、元気に挨拶ができることが大切だと思います。2つ目は先の話にも通じますが、相手の気持ちになって考えられること。「こんなことをして欲しいかな…」とか「あれを手伝ったら良いかな?」という風に相手を思いやることができると良いですね。3つ目はコンサートをはじめ、展示会でも、お芝居でも、映画でも、「イベントが好き」という気持ちです。ここの部分が一番大切です。やはり自分自身が好きじゃないと、相手にも提供することはできないと思います。自身もエンターテインメント全般が好きで、感動する心を持っていることが大切ではないでしょうか。



好きなことをしつかり学ぶ

イベント企画・制作体験
マネージャー体験
ファンクラブスタッフ体験
ライブ照明・PA 体験
レコーディング体験
サウンドクリエイター体験
ミュージシャン体験
バンド体験



TOKYO VISUAL ARTS OPEN CAMPUS

音楽総合学科

第一線で活躍するプロが直接指導！
実践的カリキュラムで憧れの業界へ！
授業は実習をメインに、業界の第一線で活躍するプロが少人数体制で直接指導。徹底的に現場を意識した設備・環境の中で学びながら、2年間で現場の即戦力となる人材へと導きます！



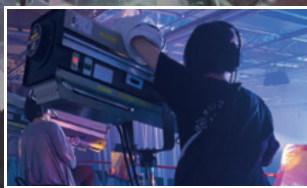
Vocal / Guitar / Bass / Drum



Soundcreator



PA



Lighting



Recording

芸能スタッフ・マネージャーを目指す



マスコミ出版・芸能学科

多彩なイベントを企画・運営！

総合校だから実現できる分野を超えたコラボレーションで、多種・多様なイベントの企画・制作・運営、アーティストのブッキング・プロモーションなど、数多くの経験を積み、業界で活躍するために必要な現場力を身につけます。

- 企画・制作コース
- 芸能マネージャーコース
- ファンクラブスタッフコース

プロへの道を踏み出そう！

オープンキャンパス開催

イベントの詳細・お申込み方法については専用サイトでCHECK！



ご予約受付中！

オープンキャンパス

3月 6 (SUN), 13 (SUN)
20 (SUN), 21 (MON)
26 (SAT), 27 (SUN)

EVENT PROGRAM

《オンライン 10:30~12:00》
《来校 13:30~16:00》

- * 学科説明会
- * 体験授業
- * 入学説明会
- * 施設見学
- * 保護者説明会

予約はこちら！



現役で活躍するプロの先生や在校生が丁寧に
対応するので、ぜひお気軽にご参加ください。

新型コロナウイルス感染予防の取り組み



新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、オープンキャンパス等を実施しています。

TOKYO
VISUAL
ARTS

Adachi学園グループ

学校法人 東京ビジュアルアーツ
専門学校

〒102-0081 東京都千代田区四番町11 www.tva.ac.jp

お問い合わせ

東京ビジュアルアーツ 入学相談室

TEL 0120-64-6006

Email: info@tva.ac.jp



設置学科：音楽総合学科／映像学科／マスコミ出版・芸能学科／写真学科／特殊メイク学科／パフォーミングアーツ学科／ダンス学科

照明にまつわる仕事

観客の反応を肌で感じられる仕事です

音楽やエンターテインメントに関する職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回は照明にまつわる仕事について、専門学校名古屋ビジュアルアーツ／音響学科 照明コースの野田先生に伺いました。

ー 照明にまつわる仕事全般について教えてください

野田：照明の仕事はコンサートやイベントをはじめ、演劇やテレビなど、様々な演目に携わることになります。具体的には、それぞれの現場に相応しい灯体や機材を選ぶところから始まり、現場で色味や動きをプログラミングし、本番では曲のキッカケや事前に決められたタイミングに合わせてスイッチを押して、明かりをコントロールする…という仕事です。

本校に入学する学生の大半はコンサートやライブを見て、照明に興味を持った…という人が多いのですが、その他にも、単純にお芝居を見たり、音楽を聴くのが好きで、そういった中で「自分も裏方として、この業界の仕事に携わりたい」という動機で進学を希望する学生もたくさんいます。

ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？ 高校時代にやっておいた方が良いことも教えてください

野田：特に「入学前に、これをした方が良いでしょう」というものはないのですが、実際に仕事をしていく中で電流や電圧といった「電気」の知識が必要になるので、それらの簡単な復習ができると良いですね。また、機材の重量や積載量を計算する場面も多々あるので、数学の知識も今のうちから蓄えておけると、将来も役立てることができると思います。

仕事になると、好き／嫌にかかわらず、いろいろな分野の照明に携わったり、様々なジャンルの音楽を聴いたり、お芝居を見たり…ということが多くなるので、学生のうちからライブ映像やミュージックビデオを見たり、音楽番組を視聴するなど、いろいろな映像作

品を見て、その中で「カッコ良いな…」と思った照明や演出のメモを取り、自分の知識としておくのは高校生のうちからできて、実際に照明の仕事に携わるようになってからも生かしていけることではないでしょうか。

なお、楽器を演奏できたり、譜面が読めるというのは、できるに越したことはないですが、必須ではありません。照明のプランを考える際に、いわゆる「譜割」といって、Aメロが何小節で、Bメロが何小節で…という数え方をするので、そういう場面では軽音楽部や吹奏楽部出身の人は入り込みやすいのではないのでしょうか。コンサート系の照明に携わるのであれば、そのスキルは重宝すると思います。一方、演劇系の照明はまったく異なり、「決められたキッカケを逃さずに反応する」という反射神経に通じる部分の方が重要なので、楽譜を読めたり、楽器を演奏できるというのは、そこまで重要なポイントではないと考えています。

ちなみに、本校に入学する学生が所属していた部活動は、照明コースは軽音楽部や吹奏楽部、演劇部で照明を担当しており、そこで照明や裏方の仕事に興味を持った…という人が多い印象があります。

ー この仕事の楽しいところを教えてください

野田：照明の効果は目に見えてわかるものなので、出演者や観客の反応を身近に感じられるところが楽しい部分だと思います。実際に演者の方から「この曲の、あの照明がかっこ良かった！」と言っていたり、コロナ禍以前のことになりますが、コンサートの現場でも会場がザワザワ…としている中、定刻になって会場が暗転し、「おお～！」という大

歓声を聞くことができるなど、照明に対するレスポンスを肌で感じられるのが醍醐味です。そのキッカケを照明担当である自分が握っている、責任重大なのですが、やりがいを感じられるシーンの1つだと思います。

ー この仕事の大変なところを教えてください

野田：どうしても、本番前日は夜遅くまでの作業になりがちなので、大変な部分の1つです。加えて、野外でのコンサートの場合は空が暗くならないと照明が映えないので、必然的に夜間の仕事になります。また、照明の仕事は大きな機材を運んだり、重たい灯体を取り付ける場面も多々あるので、体力に自信のない人は大変に感じてしまうかもしれません。

ー この仕事は、どんな人にオススメですか？

野田：照明の仕事は自分だけで成り立つものではなく、いろいろなシチュエーションがあったり、様々なセクションの人たちと一緒にあって、1つのステージを作り上げることになります。そのため、人と関わるのが好きであったり、音楽はもちろん、コンサートやイベントが好きなど、いろいろなことに自分から率先して挑戦していけるような、好奇心が旺盛な人が向いていると思います。

ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか。3つほど教えてください

野田：一番大切なことは、コンサートやイベントなどを「好きでいること」だと思います。好きだからこそ、頑張ろう！と思えますし、夜遅くの作業になってしまっても、カッコ良くしよう！という思いがあるなど、気持ちの部分が挙げられます。

2つ目は、たくさんの人たちと協力して、1つのものを作り上げることができる「協調性」。3つ目は、新しい機材や技術が次々と登場したり、便利な環境が整ってきている中で、常に新しいことに挑戦し、学ぼうとする「チャレンジ精神」です。照明の仕事は学校で教わることに以上に、現場で学ぶことが多いので、どんなことでも勉強するぞ！という気持ちで取り組める姿勢が大切だと思います。



▲安全に気を配りつつ、1つ1つの灯体を取り付けます



▲ミュージシャンを交えたホールでのライブ実習の様子

NAGOYA VISUAL ARTS

大好きな音楽で プロになる。

夢に近づく
音楽分野 2 学科と
12 のコース

ミュージシャン学科

ボーカルコース／ダンスボーカルコース
ギターコース／ベースコース／ドラムコース／キーボードコース

音響学科

PAコース／照明コース／企画・制作コース
レコーディングエンジニアコース／サウンドクリエイターコース／映像音響コース

オープンキャンパス開催中！

3 / 6 日 ・ 13 日 ・ 21 月 ・ 26 土 ・ 27 日 ・ 30 水
 レッスン体験 レッスン体験 LIVE 体験 レッスン体験 レッスン体験 ヤバイ特別講座！
 詳しくはHPで！
 4 / 3 日 ・ 10 日 ・ 17 日 ・ 24 日 ・ 30 土
 レッスン体験 レッスン体験 レッスン体験 レッスン体験 レッスン体験
 本校講師参加バンドによる 特別講座！
 ご予約はコチラ



学校法人Adachi学園
NVA 名古屋ビジュアルアーツ
NAGOYA VISUAL ARTS

文部科学省認定専修学校

職業実践専門課程認定校

お問い合わせ

入学相談室

TEL:0120-7575-48

Email:go@n-visual.net



パフォーミングアーツ学科／ミュージシャン学科／音響学科／映像学科／写真学科
 Performing Arts／Musician／Sound／Broadcast&Movie／Photo

ネットアーティスト

「働きながら音楽をやる」が当たり前…

音楽やエンターテインメントに関する職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回はネットアーティストについて、専門学校 ESP エンタテインメント東京の澤田先生に伺いました。

ー ネットアーティスト全般について教えてください

澤田：軽音楽部に所属している皆さんであれば、見たり、聴いたりしたことがあると思いますが、昨今 YouTube や Instagram をはじめとした SNS やインターネット上で活動しているアーティストについて、お話ししたいと思います。

いわゆる「歌ってみた」や「弾いてみた」のような既存曲の演奏動画やオリジナル音源の公開、その他、様々な企画を発信して、その再生数に応じた報酬や広告収入を得る…という仕組みが主流になっています。

元々「歌ってみた」や「弾いてみた」というカルチャーは 10 年以上前からありましたが、ここ数年で「仕事」としてきちんと認知され、市場は非常に活発になってきています。例えば、広告収入が発生する基準となる「チャンネル登録者数 1,000 人」以上を抱える日本国内の YouTube チャンネルは 5,000 を超え、その経済規模は昨年は 531 億円にまで上っています。また、スマートフォンだけで手軽にできることもあり、始めるハードルが非常に低いのも魅力の 1 つです。

そういったところもあり、普段は別の仕事や学校に通いながら活動している人が非常に多い…というのが大きな特徴です。また、ネット上の活動が話題になり、テレビ出演やライブの開催につながり、大成功しているアーティストもどんどん出てきています。

ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？ 高校時代にやっておいた方が良いことも教えてください

澤田：この仕事自体は専門学校に通わなくて

も始められるものですが、ネットアーティストとして活動していきたいということであれば、楽器の演奏なり、作曲なりのスキルやセンスは必須になります。皆さんも同じ曲の解説動画を見るなら、より上手な人のものを見たいと思いますよね。これらを短期間で磨くのであれば、「専門学校でスキルをきちんと身に付ける」というのも選択肢に入れてみてください。ちなみに、本校の音楽アーティスト科では動画編集についての授業も行っているため、入学する前から動画の撮影や編集、公開などの知識やスキルを持っていなくても大丈夫です。

とはいえ、高校時代から好きな音楽をコピーしたり、作曲をしたり、自分の YouTube チャンネルを作って投稿してみたり…という経験は、確実に知識やスキルの上積みになります。ゆくゆくはクオリティーも意識しなければいけなくなりますが、まずはあまり難しいことは考えずに普段部活動でやっていることを継続しつつ、はじめての活動にもチャレンジしてみることをオススメします。

ー この仕事の楽しいところを教えてください

澤田：アーティスト全般に言えることですが、「人に影響を与える、夢を与えることができる仕事」というのが最大の魅力です。自分が作って投稿した曲がフォロワーが歌ってくれたり、自分と同じギターを使う人が出てきたり…まさにアーティスト冥利に尽きるのではないかと思います。また、「楽しい」という感覚とは少し異なりますが、他の仕事で安定した収入を得ながら、自分の好きな活動をしやすいというのもネットアーティストのメリットです。オンライン化が進んだことによって、ネット

アーティストとしての働き方が当たり前になってきた、と言っても良いかもしれません。本校でも、こういったライフスタイルを希望する学生が年々増えており、また、業界内でも理解されていることを受けて、希望する学生にはアーティスト活動と並行して働ける就職先を紹介しています。

ー この仕事の大変なところを教えてください

澤田：何となく、ネットアーティストは簡単になれるようなイメージのある仕事ですが、実際に収入につなげていくのは、なかなか大変です。例えば、YouTube で再生数に応じて広告収入を得るためには「チャンネル登録者数が 1,000 人以上」「直近 1 年間の動画の総再生時間数が 4,000 時間以上」になるというのが絶対条件になります。ネットアーティストとして収入を得るためには、まずこの高いハードルを越えなければいけません。同じ分野で投稿しているライバルもたくさんいますし、その中でどうやって自分がフォロワーを獲得していくのかを工夫し続けていくことが必要です。

ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか。3 つほど教えてください

澤田：1 つ目は「流行に敏感になること」。どうしても見てもらいやすいのは、その時に流行している曲やジャンルになります。常にアンテナを張りながら、自分の活動に落とし込んでいきましょう。余談ですが、コロナ禍以降、プロダクションのスカウトの仕方も変わってきており、各種 SNS で話題の曲を新着順で検索して順番に見ていき、気になった人がいたら、DM を送る…という手法になってきています。

2 つ目は「継続すること」。活動する SNS や投稿する内容によって頻度は違いますが、コンスタントに作品を投稿していくことが、とても重要な仕事です。

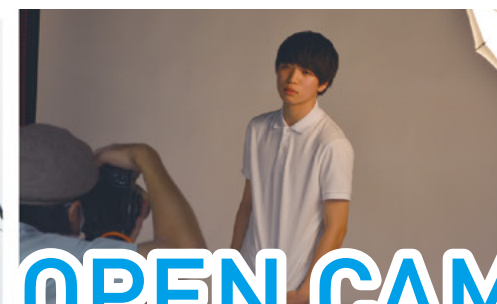
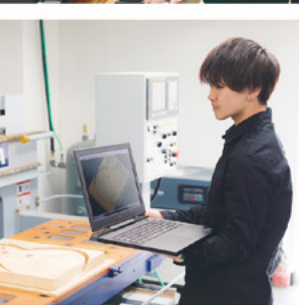
3 つ目は「活動を楽しむこと」。ネットに限らずですが、自分でアーティスト活動を楽しむことが継続につながりますし、その楽しさが人々の共感を呼ぶようになります。



▲歌や楽器の演奏以外に動画編集のスキルも必要です



▲ YouTube チャンネルからコンテンツを発信します



音楽・芸能・楽器の専門学校

TOKYO

ESP

Entertainment

やりたいことが見つかる!

音楽アーティスト科

ヴォーカルコース
ダンスヴォーカルコース
サウンドクリエイターコース
▶ クリエイター専攻
▶ プレイヤー専攻
シンガーソングライターコース
ギターヴォーカルコース
ギターコース
ベースコース
ドラムコース

芸能タレント科

俳優養成コース
声優養成コース
▶ 演技専攻
▶ アーティスト専攻

音楽芸能スタッフ科

アーティストスタッフコース
▶ マネージャー/レコード会社専攻
▶ ファンクラブ/デザイン専攻
レコーディングコース
PA&レコーディングコース
PAコース
照明コース
ライブハウスコース
バンドスタッフ・ローディーコース
舞台製作コース
企画制作コース
音楽スタッフ総合コース
▶ プロダクション専攻
▶ サウンドエンジニア専攻
▶ 照明 / 映像専攻

ピアノ調律科

ピアノ調律コース
ピアノ / 管楽器コース

管楽器リペア科

管楽器リペアコース
管楽器 / 打楽器コース

ギタークラフト科

ギター製作コース[2年制]
ギター製作総合コース[3年制]
▶ ギター製作専攻
▶ ギターリペア専攻
▶ アンブ・エフェクター専攻
▶ ギターデザイン専攻

OPEN CAMPUS

体験授業・学科共通説明会・コース別オンライン個別相談会

10月17日(日) 11月14日(日) 12月12日(日) 1月30日(日)
2月20日(日) 3月13日(日) 27日(日)

「平日学校見学会」・「オンライン学校説明会」等も開催中!

お申込み・体験授業の詳細はコチラ >



学校法人イーエスピー学園

専門学校 ESPエンタテインメント東京

入学事務局(本館)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-19

TEL:03-3368-6840 / FAX:03-3368-6815

FREE 0120-37-6986

<https://www.esp.ac.jp>



この場所では、最高の環境で、スキルとセンスを磨くことができる。
仲間たちと笑って泣いて、新しい自分を発見できる。
夢を叶えるための、準備ができる。

さあ、一緒に未来へ
進んでいこう。

CAT MUSIC COLLEGE



音楽とダンスの専門学校CATの

オープンキャンパス

詳しくは
WEBサイトを
チェック♪

東京と大阪に拠点を持つ、アニメ・マンガ・声優・アニソンに特化した専門学校



Greco[®]

Choose your color.

選べる多彩な23カラー

フレキシブルで多彩なサウンドを携えた“WSB-STD”。
まるでカスタムオーダーのような感覚でボディ・カラーをチョイス出来る
トータル23カラーをラインナップ。
※レフト・ハンドは3カラー

WS Series **WSB-STD**
¥ Open Price
Proudly made in Japan



ミュージックビジネス専攻

大阪音楽大学

オープンキャンパス 2022

お申込みは
コチラ！

要申込 / 参加無料

『音楽ビジネスって何だ？』

対象 / 高校生

アーティストの現場や作品の例を、実際にそこに関わったプロの視点で解説。音楽・エンタテインメントの仕事について理解を深めます。進学だけでなく、その先の就職・就業も見据えた進路を考えることが、あこがれの仕事への大きなステップとなるでしょう！

1.23 sun 13:00 ~

音楽業界特別講座

『コンサートの作り方を教えて』

講師 大山 賢一 客員教授 (株式会社夢番地 取締役/大阪オフィス所長)

専攻説明会

受験対策講座 対象: 高校3年生

個別相談



3.27 sun 13:00 ~

特別体験授業(仮)

専攻説明会

個別相談

4.24 sun 13:00 ~

音楽業界特別講座

『宇多田ヒカル、いきものがかりから見るレコード会社の仕事』

講師 梶 望 客員教授 (株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ 宣伝プロデューサー)

専攻説明会

個別相談



5.29 sun 13:00 ~

音楽業界特別講座

『ブレイクアーティストを育てたマネージャーの仕事』

講師 伊東 宏晃 客員教授 (エイベックス・マネジメント株式会社前社長)

専攻説明会

個別相談



6.19 sun 13:00 ~

専攻説明会

個別相談

7月以降も毎月開催！

7月からは新高校3年生のための
「受験対策講座」が始まるよ！

※日程、内容は変更となる場合がありますので、本学Webサイトで随時ご確認ください。

専攻説明会

対象 / 高校生

専攻で学べる内容、入試制度、卒業後の進路についてお話しします。

受験対策講座

対象 / 高校3年生

入試課題について説明いたします。(45分程度)

個別相談

様々な相談を個別にお受けします。



オンラインガイダンス & 個別相談



オンラインで個別に対応します。遠隔地などの理由でオープンキャンパスに参加できない方は、是非お申し込みください。

内容 専攻説明、個別相談

日程 月曜～金曜
※土曜は要相談、日曜不可。時間 10時～17時スタートまで
(各1時間程度)利用ツール Zoom
※実施日までに最新の
状態にしてください。

LINE 公式アカウント

LINEで気軽に問合せ、
進路相談も！

[対応時間]

平日9:00～17:00、土日お休み

※はじめの自動返信メッセージ以降は、MB専攻教員やスタッフと個別のやりとりになります。※タイミングによっては、お返事までに2～3日いただく場合もありますが必ずお返事します。

友だち追加
はコチラ！

担当教員

岡本 忠好
[教授]

THE ALFEE、エレファントカシマシを担当した元レコード会社A&R担当

西川 典彦
[教授]

B'z、AIなどに携わった元レコード会社員、元マネージャー

大阪音楽大学

ミュージックビジネス専攻



DIGIRECO.JR

平成25年12月18日 (水) 創刊
令和4年2月18日 (金) 発行

■DIGIRECO.JR (デジタル・ミュージック) 第10巻9号通巻48号 ■監修・発行：特定非営利活動法人 (NPO法人) 全国学校音楽連合会 〒224-0003 横浜市中区川中町1-37-6-405

TEL: 045-913-0901 FAX: 045-913-1900

無料